

計画期間中における点検等の実施状況等

「伊方発電所第3号機 点検計画（第16保全サイクル）」

## 点検計画の記載について

### 1. 点検計画については以下の方針に従い記載している。

#### (1) 記載している設備について

点検計画には発電所設備の主要機器として以下の設備を対象に記載している。

①核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の3の14第1項に規定する技術基準が適用される設備

a. 定期事業者検査の対象となる設備

b. 実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則別表第2により、設計及び工事の計画に記載が要求されている設備

なお、設計及び工事の計画に仕様を記載していない設備のうち、日常の管理の中で健全性が確認でき、かつ、取替が可能な下記のものについては、除外している。

(a) 防保護具、現地操作時に用いる工具類、固縛用ナイロンスリング類

(b) 一般消耗品（電池類他）

(c) 一般産業品（可搬型照明、電話・ファックス他）

②保全重要度が高い設備

#### (2) 記載している点検について

点検計画には上記設備の主要な点検として以下を記載している。

・定期事業者検査に係る点検

・定期事業者検査の都度性能維持のための措置を伴う点検

・定期事業者検査に係る点検の実施頻度より短い実施頻度で行う性能維持のための措置を伴う点検

・記載対象設備において上記に該当する点検がない設備については主要な点検

上記以外の点検（主要機器の上記条件以外の点検や附帯設備<sup>※1</sup>の点検等）については、「伊方発電所施設管理内規」に定めている。

#### ※1 附帯設備の例

潤滑油、潤滑水、シール水、冷却設備、電源、制御回路、オリフィス、レデューサ、サイトグラス等

#### (3) 保全重要度について

機器レベルの保全重要度は、「伊方発電所施設管理内規」により定義されているG1～G5の5段階で表記する。5段階のうち、G1、G2、G3は、保全重要度「高」、また、G4、G5は、保全重要度「低」として取り扱うこととする。

ただし、構築物の保全重要度については、系統レベルの影響度評価結果に基づき、「高」又は「低」と記載している。

なお、保全重要度「高」の設備については保全方式として予防保全（時間基準保全、状態基準保全）を選定し、事後保全は選定していない。

#### (4) 保全方式について

保全方式について以下のとおり記載している。

・時間基準保全を採用しているもの：点検頻度

・状態基準保全を採用しているもの：CBM

・事後保全を採用しているもの：BDM

(5) 点検頻度について

次の整理により「C」：保全サイクル、「M」：月、「Y」：年、「YP」：年、「B」：状態監視の結果で表記している。

- ・定期事業者検査中に実施する性能維持のための措置を伴う点検及びそれに伴い実施する点検については、「M」又は「YP」により表記している。  
なお、「M」により表示された頻度は、原子炉の運転期間（総合負荷性能検査～解列）に対応した値を示している。
- ・「供用期間中検査」のように定期事業者検査中に実施するもので年度管理するものについては、「YP」により表記している。
- ・換気空調設備のようにプラント運転中に点検を実施するもので年度管理するものについては、「Y」により表記している。
- ・定期事業者検査中に実施する性能維持のための措置を伴わない点検については、「C」※<sup>2</sup>により表記している。  
また、「燃料取扱設備検査」のようにプラント運転中に実施しているものでも定期事業者検査に合わせて実施しているものは「C」により表示している。
- ・このほか肉厚管理指針に従い管理する肉厚測定は、検査箇所ごとの管理となるため、本表では、「2次系配管肉厚検査計画による」と表記している。
- ・状態監視の結果に基づき分解点検等の実施時期を定め、分解点検等に合わせて機能・性能試験を定期事業者検査として実施する場合については、技術基準適合判断を伴う状態監視の頻度を一定の期間として扱い、「B」により表記している。

※2：「C」により表記している「機能・性能試験」、「漏えい試験」、「外観点検」等は、性能維持のための措置を予定していない点検であり、劣化進展がごく軽微なため、分解・開放点検やプラント定期事業者検査停止時期に合わせた実施管理が適しているものを対象としている。

(6) 点検時期について

時間基準保全の点検については、「定期事業者検査起動後」、「プラント運転中」等の表現により、備考欄に実施時期を記載している。なお、これらの記載のないものについては、定期事業者検査停止中に実施することとしている。

(7) 状態監視方法の記載について

- ・保全方式として状態基準保全を用いる機器については、経年劣化事象等による劣化の有無・劣化の傾向を監視する方法（状態監視技術、定例試験、巡視点検等）及びその頻度を備考欄に記載している。
- ・保全方式として時間基準保全を採用している機器については、保全をより充実する観点で採用している状態監視技術について方法・頻度を備考欄に記載している。

(8) 今回の実施計画について

第16保全サイクル中に点検を計画するものに「○」を記載している。

なお、複数の機器や複数の点検タスクをまとめて記載した項目にあっては、本保全サイクル中に1つでも点検の計画があれば「○」としている。

(9) 前回実施時期について

当該点検の前回実績（実施時期）を記載している。

なお、複数の機器や複数の点検タスクをまとめて記載した項目にあっては、最新実績を記載している。

1.点検計画 設計基準事事故対処設備等

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
原子炉本体 [炉心]	照射済燃料集合体	※1-式 外観点検	G3	1C	○	15回	2 燃料集合体外観検査	※1 炉心設計による
		外観点検		1C	○	15回	700 燃料集合体外観検査 ※2	※2 燃料集合体の不具合により計画
	照射済燃料集合体(取出し燃料)	※1-式 外観点検	G3	1C	○	15回	81 燃料集合体外観検査(取出し燃料)	※炉心設計による
	1.燃料集合体 2.内挿物 (1)制御棒クランク (2)ハーナーホルボイスン (3)アキングアダプタイズ (4)2次中性子源	157体 48体 ※1-式 ※1-式 ※1-式	外観点検	G3	1C	○	15回	3 燃料集合体内配置検査
原子炉本体 [原子炉容器] 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [燃料取扱設備]	原子炉本体のうち炉心	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	4 原子炉停止余裕検査	定検起動後
	原子炉容器	機能・性能試験	G1	13M	○	15回	80 炉物理検査	定検起動後
	燃料取扱槽クレーン3号	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	36 燃料取扱装置機能検査	(潤滑油診断:2C)
	使用済燃料ピットクレーン3号	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	
		簡易点検(点検手入れ)		1C	○	15回		
		機能・性能試験	G3	1C	○	15回	36 燃料取扱装置機能検査	
		機能・性能試験		1C	○	15回	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	プラント運転中
		簡易点検(点検手入れ)		1Y	○	2022年		プラント運転中
		機能・性能試験	G3	1C	○	15回	74 燃料取扱設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		1C	○	15回	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	プラント運転中
		簡易点検(点検手入れ)		1Y	○	2022年		プラント運転中
	燃料移送装置(FH/B側)	1台	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	36 燃料取扱装置機能検査
		機能・性能試験		1C	○	15回	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	プラント運転中
		簡易点検(点検手入れ)		1Y	○	2022年		プラント運転中
		機能・性能試験	G3	1C	○	15回	36 燃料取扱装置機能検査	(潤滑油診断:2C)
		機能・性能試験		1C	○	15回	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	プラント運転中
		簡易点検(点検手入れ)		1Y	○	2022年		プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕	
燃料移送装置(C/V側)	1台	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	36 燃料取扱装置機能検査	(潤滑油診断:2C)	
		機能・性能試験		1C	○	15回	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック 試験等)		
		簡易点検(点検手入れ)		1C	○	15回			
	新燃料エレベータ	1台	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	74 燃料取扱設備検査	プラント運転中 (潤滑油診断:2C)
			機能・性能試験		1C	○	15回	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック 試験等)	プラント運転中
			簡易点検(点検手入れ)		1C	○	15回		プラント運転中
	燃料仮置フック	1台	外観点検	G3	1C	○	15回	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック 試験等)	
			外観点検		1C	○	15回	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック 試験等)	プラント運転中
			機能・性能試験		1C	○	15回		プラント運転中
	新燃料クワスタ取扱工具	1台	外観点検	G3	1C	○	15回	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック 試験等)	
			外観点検		1C	○	15回	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック 試験等)	一部プラント運転中
			機能・性能試験		1C	○	15回		一部プラント運転中
	使用済燃料取扱工具	3台	外観点検	G3	1C	○	15回	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック 試験等)	
			外観点検		1C	○	15回	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック 試験等)	一部プラント運転中
			機能・性能試験		1C	○	15回		一部プラント運転中
核燃料物質の取扱施設 〔燃料貯蔵設備〕 核燃料貯蔵施設 〔燃料貯蔵設備〕	新燃料貯蔵庫(フック)	機能・性能試験 他	G3	1C	○	15回		プラント運転中	
				外観点検	1C	○	15回		プラント運転中
				外観点検	1C	○	15回		プラント運転中
	使用済燃料ピット浄化冷却設備	機能・性能試験	G3,G4	1C	○	15回	75 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化系機能 検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
				分解点検	G3	130M	13回		(振動診断:1M)
				分解点検	G3	130M	14回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	使用済燃料ピットポンプ3A	分解点検	G3	130M	—	13回		(振動診断:1M)	
				分解点検	G3	130M	13回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
				分解点検	G3	130M	15回		(振動診断:1M)
	使用済燃料ピットポンプ3B	分解点検	G4	130M	—	9回			
				開放点検	G4	130M	9回		
				開放点検	G4	130M	9回		
	使用済燃料ピット脱塩塔71/73A	開放点検	G3	195M	—	12回	91 1次系熱交換器検査		
				開放点検	G3	390M	12回	91 1次系熱交換器検査	
				非破壊試験					

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕	
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔燃料取替用水設備〕	使用済燃料ピット冷却器3B	開放点検 非破壊試験	G3	195M 390M	-	13回 13回	91 1次系熱交換器検査		
	使用済燃料ピット冷却器3C	開放点検	G3	130M	-	11回			
	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔使用済燃料貯蔵槽冷却設備〕 その他の非一式	分解点検 他	G3,G4	144M~ 180M	-	14回	84 1次系弁検査 86 1次系逆止弁検査	一部アプト運転中	
	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔使用済燃料貯蔵槽冷却設備〕 その他機器一式	単体調整試験 他	G4	13M	○	15回			
	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔燃料取替用水設備〕	燃料取替用水タンクポンプ3A	機能・性能試験	G3	10C	-	13回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C, 赤外線診断:1M)
			分解点検		130M	-	13回		
			機能・性能試験	G3	6C	-	14回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔燃料取替用水設備〕	燃料取替用水タンクポンプ3B	分解点検		78M	-	14回		
			機能・性能試験	G3	10C	-	13回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C, 赤外線診断:1M)
			分解点検		130M	-	13回		
	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔燃料取替用水設備〕 その他機器一式	燃料取替用水タンクポンプ3B電動機	機能・性能試験	G3	6C	-	13回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
			分解点検		78M	-	13回		
			分解点検 他	G3,G4	130M~ 156M	○	13回	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査	
	原子炉冷却系統施設 〔一次冷却材の循環設備〕	蒸気発生器3A	開放点検 他	G3	195M~ 390M	-	9回		
			開放点検(1次側マニホール)	G1	26M	○	14回		
増締め(1次側マニホール)				13M	-	15回			
非破壊試験				26M	○	14回	6 蒸気発生器伝熱管体積検査	伝熱管数:3,382本	
開放点検(2次側マニホール)				65M	-	14回			
開放点検(2次側マニホール)				39M	○	15回			

機器又はシステム名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術 〕
蒸気発生器3B		開放点検(1次側マニホール)	G1	26M	—	15回		
		増締め(1次側マニホール)		13M	○	14回		
		非破壊試験		26M	—	15回	6 蒸気発生器伝熱管体積検査	伝熱管数:3,382本
		開放点検(2次側マニホール)		65M	—	14回		
		開放点検(2次側ハントホール)		39M	○	15回		
		開放点検(1次側マニホール)		26M	—	15回		
		増締め(1次側マニホール)		13M	○	14回		
		非破壊試験		26M	—	15回	6 蒸気発生器伝熱管体積検査	伝熱管数:3,382本
		開放点検(2次側マニホール)		65M	—	14回		
		開放点検(2次側ハントホール)		39M	○	15回		
		機能・性能試験		1C	○	15回	8 加圧器安全弁機能検査	
		分解点検		13M	○	15回	10 加圧器安全弁分解検査	
漏えい試験	1C	○	15回	9 加圧器安全弁漏えい検査				
加圧器安全弁3B	3V-RC-056	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	8 加圧器安全弁機能検査	
		分解点検		13M	○	15回	10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	15回	9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	15回	8 加圧器安全弁機能検査	
		分解点検		13M	○	15回	10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	15回	9 加圧器安全弁漏えい検査	
加圧器安全弁3C	3V-RC-057	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	8 加圧器安全弁機能検査	
		分解点検		13M	○	15回	10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	15回	9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	15回	11 加圧器逃がし弁機能検査	
		分解点検(弁本体)		26M	○	15回	13 加圧器逃がし弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		26M	○	15回		
加圧器逃がし弁3A	3PCV-452A	漏えい試験	G3	1C	○	15回	12 加圧器逃がし弁漏えい検査	
		漏えい試験		1C	○	15回		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕	
加圧器逃がし弁3B	3PCV-452B	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	11 加圧器逃がし弁機能検査		
		分解点検(弁本体)		26M	○	15回	13 加圧器逃がし弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		26M	-	15回			
		漏えい試験		1C	○	15回	12 加圧器逃がし弁漏えい検査		
	3V-RC-054A	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	14 加圧器逃がし弁元弁機能検査		
		分解点検(弁本体)		130M	-	12回			
		分解点検(駆動部)		130M	○	7回			
		分解点検(電動機)		195M	-	7回			
	3V-RC-054B	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	14 加圧器逃がし弁元弁機能検査		
		分解点検(弁本体)		130M	-	13回			
		分解点検(駆動部)		130M	○	13回			
		分解点検(電動機)		195M	-	3回			
	1次冷却材ポンプ3A	機能・性能試験	G1	1C	○	15回	92 1次冷却材ポンプ機能検査		一部定検起動後
		分解点検		130M	-	15回			
軸封部点検		13M		○	15回	90 1次冷却材ポンプメカニカル分解検査	一部プラント運転中		
分解点検		39M		○	13回		(振動診断:1M, 1C, 潤滑油診断:1C)		
1次冷却材ポンプ3A電動機	非破壊試験(フライホイール)	G1	130M	-	13回				
	機能・性能試験		1C	○	15回	92 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定検起動後		
	分解点検		130M	-	13回				
	軸封部点検		13M	○	15回	90 1次冷却材ポンプメカニカル分解検査	一部プラント運転中		
1次冷却材ポンプ3B	機能・性能試験	G1	39M	-	14回				
	分解点検		39M	-	14回				
	軸封部点検		130M	-	14回				
	非破壊試験(フライホイール)		130M	-	14回				



機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕 一部定検起動後	
原子炉冷却系統施設 〔主蒸気・主給水設備〕	1次冷却材ポンプ3C	機能・性能試験	G1	1C	○	15回	92 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定検起動後	
		分解点検		130M	-	7回			
		軸封部点検		13M	○	15回	90 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査		一部プラント運転中
	1次冷却材ポンプ3C電動機	分解点検	G1	39M	-	15回	15回	(振動診断:1M, 1C, 潤滑油診断:1C)	
		非破壊試験(フライホイール)		130M	-	15回	15回		
		開放点検	G3	39M	○	15回	15回		
	加圧器3号	マンホール増締め		13M	-	14回	14回		
		分解点検 他	G3	13M~ 156M	○	15回	15回	84 1次系弁検査	
		分解点検 他	G1~G3	13M~ 325M	○	15回	15回	34 安全保護系設定値確認検査 35 フラント状態監視設備機能検査	
	主蒸気安全弁3A1	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	15回	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M	○	14回	14回		
		漏えい試験		2C	○	14回	14回	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
	主蒸気安全弁3B1	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	15回	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M	-	15回	15回		
漏えい試験			2C	-	15回	15回	26 主蒸気安全弁漏えい検査		
主蒸気安全弁3C1	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	15回	25 主蒸気安全弁機能検査		
	分解点検		26M	-	15回	15回			
	漏えい試験		2C	-	15回	15回	26 主蒸気安全弁漏えい検査		
主蒸気安全弁3A2	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	15回	25 主蒸気安全弁機能検査		
	分解点検		26M	○	14回	14回			
	漏えい試験		2C	○	14回	14回	26 主蒸気安全弁漏えい検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕
主蒸気安全弁3B2	3V-MS-522B	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M	-	15回		
		漏えい試験		2C	-	15回	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気安全弁3C2	3V-MS-522C	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M	-	15回		
		漏えい試験		2C	-	15回	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気安全弁3A3	3V-MS-523A	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M	○	14回		
		漏えい試験		2C	○	14回	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気安全弁3B3	3V-MS-523B	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M	-	15回		
		漏えい試験		2C	-	15回	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気安全弁3C3	3V-MS-523C	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M	-	15回		
		漏えい試験		2C	-	15回	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気安全弁3A4	3V-MS-524A	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M	-	15回		
		漏えい試験		2C	-	15回	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気安全弁3B4	3V-MS-524B	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		分解点検		26M	-	15回		
		漏えい試験		2C	-	15回	26 主蒸気安全弁漏えい検査	

機器又はシステム名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕
主蒸気安全弁3C4	3V-MS-524C	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M	-	15回		
		漏えい試験		2C	-	15回	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気安全弁3A5	3V-MS-525A	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M	○	14回		
		漏えい試験		2C	○	14回	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気安全弁3B5	3V-MS-525B	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M	-	15回		
		漏えい試験		2C	-	15回	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気安全弁3C5	3V-MS-525C	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M	-	15回		
		漏えい試験		2C	-	15回	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気逃がし弁3A	3PCV-465	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	27 主蒸気逃がし弁機能検査 148 最終ヒートシフト熱輸送設備作動検査	一部プラント運転中
		分解点検(弁本体)		13M	○	15回	122 2次系弁検査	
		分解点検(駆動部)		52M	-	15回		
		漏えい試験		1C	○	15回	28 主蒸気逃がし弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	15回	27 主蒸気逃がし弁機能検査 148 最終ヒートシフト熱輸送設備作動検査	
		分解点検(弁本体)		13M	○	15回	122 2次系弁検査	
主蒸気逃がし弁3B	3PCV-475	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	27 主蒸気逃がし弁機能検査 148 最終ヒートシフト熱輸送設備作動検査	一部プラント運転中
		分解点検(弁本体)		52M	-	15回		
		分解点検(駆動部)		1C	○	15回	28 主蒸気逃がし弁漏えい検査	
		漏えい試験		1C	○	15回	28 主蒸気逃がし弁漏えい検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕	
原子炉冷却系統施設 [余熱除去設備]	主蒸気逃がし弁3C	3PCV-485 機能・性能試験	G3	1C	○	15回	27 主蒸気逃がし弁機能検査 148 載熱ヒートシフト熱輸送設備作動検査	一部プラント運転中	
		分解点検(弁本体)		13M	○	15回	122 2次系弁検査		
		分解点検(駆動部)		52M	-	15回			
	主蒸気隔離弁3A	3V-MS-528A 機能・性能試験	G3	1C	○	15回	28 主蒸気逃がし弁漏えい検査		
		分解点検(弁本体)		26M	○	14回	29 主蒸気隔離弁機能検査		
		分解点検(駆動部)		26M	○	15回	122 2次系弁検査		
	主蒸気隔離弁3B	3V-MS-528B 機能・性能試験	G3	1C	○	15回	29 主蒸気隔離弁機能検査		
		分解点検(弁本体)		26M	○	14回	122 2次系弁検査		
		分解点検(駆動部)		26M	○	15回			
	主蒸気隔離弁3C	3V-MS-528C 機能・性能試験	G3	1C	○	15回	29 主蒸気隔離弁機能検査		
		分解点検(弁本体)		26M	-	15回	122 2次系弁検査		
		分解点検(駆動部)		26M	-	15回			
	原子炉冷却系統施設 [主蒸気・主給水設備] その他の弁一式	原子炉冷却系統施設 [主蒸気・主給水設備] その他機器一式	分解点検 他	G3	13M~ 195M	○	15回	122 2次系弁検査	
			単体調整試験 他		13M	○	15回		
			機能・性能試験		10C	-	11回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C, 赤外線診断:1C)
余熱除去ポンプ3A	余熱除去ポンプ3A電動機	分解点検	G3	130M	-	11回	19 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 (低圧注入系ポンプ) 145 その他原子炉注水系ポンプ分解検査		
		機能・性能試験		12C	-	14回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断: 2C, 赤外線診断:1C)	
		分解点検		156M	-	14回			
		潤滑油入替		26M	-	15回			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕
	余熱除去ポンプ3B	機能・性能試験	G3	10C	—	14回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C, 赤外線診断:1C)
		分解点検		130M	—	14回	19 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 (低圧注入系ポンプ) 145 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		12C	—	12回	83 1次系ポンプ機能検査	
	余熱除去ポンプ3B電動機	分解点検	G3	156M	—	12回		(振動診断:1M, 潤滑油診断: 2C, 赤外線診断:1C)
		潤滑油入替		26M	—	15回		
		分解点検(弁本体)		130M	—	13回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	ループ3C余熱除去系第2入口弁	分解点検(駆動部)	G3	130M	—	9回		
		分解点検(電動機)		130M	—	7回		
		分解点検(弁本体)		195M	—	7回		
	ループ3B余熱除去系第2入口弁	分解点検(駆動部)	G3	130M	—	13回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(電動機)		130M	○	7回		
		分解点検(弁本体)		195M	—	8回		
	余熱除去ポンプ3A再循環ポンプ.RWST側入口弁	機能・性能試験	G3	10C,15C	—	15回	84 1次系弁検査	弁本体,電動機の分解点検に合 わせて実施
		分解点検(弁本体)		130M	—	15回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M	—	13回		
		分解点検(電動機)		195M	—	6回		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕
機器又は系統名	余熱除去クーラー3B再循環サブ・RWST側入口弁	機能・性能試験	G3	10C,15C	○	13回	84 1次系弁検査	弁本体、電動機の分解点検に合 わせて実施
		分解点検(弁本体)		130M	○	7回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M	-	13回		
		分解点検(電動機)		195M	-	6回		
	余熱除去クーラー3A出口弁	機能・性能試験	G3	10C,15C	-	15回	84 1次系弁検査	弁本体、電動機の分解点検に合 わせて実施
		分解点検(弁本体)		130M	-	15回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M	-	15回		
		分解点検(電動機)		195M	-	4回		
	余熱除去クーラー3B出口弁	機能・性能試験	G3	10C,15C	-	11回	84 1次系弁検査	弁本体、電動機の分解点検に合 わせて実施
		分解点検(弁本体)		130M	-	11回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M	-	8回		
		分解点検(電動機)		195M	-	4回		
余熱除去クーラー7-3A低温側入口第2逆止弁	3V-RH-044A	分解点検	G3	78M	-	13回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検		78M	○	10回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
余熱除去クーラー7-3B低温側入口第2逆止弁	3V-RH-044B	分解点検	G3	78M	-	14回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検		78M	-	14回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
余熱除去クーラー7-3C低温側入口第2逆止弁	3V-RH-044C	分解点検	G3	39M	○	13回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検		39M	-	13回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検査回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕	
	余熱除去ラインル-73B低温側入口第1逆止弁	分解点検	G3	39M	-	15回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
		分解点検	G3	39M	-	14回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
		分解点検(弁本体)	G3	130M	-	12回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
	余熱除去系出口連絡ライン弁3A	分解点検(駆動部)		130M	-	9回			
		分解点検(電動機)		195M	-	8回			
		分解点検(弁本体)	G3	130M	-	13回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
	余熱除去系出口連絡ライン弁3B	分解点検(駆動部)		130M	-	13回			
		分解点検(電動機)		195M	-	3回			
		分解点検(弁本体)	G3	130M	-	12回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
	余熱除去ラインル-73A高温側注入弁	分解点検(駆動部)		130M	-	9回			
		分解点検(電動機)		195M	-	7回			
		分解点検(弁本体)	G3	130M	-	13回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
余熱除去ラインル-73B高温側注入弁	分解点検(駆動部)		130M	-	13回				
	分解点検(電動機)		195M	-	8回				
	分解点検(弁本体)	G3	130M	-	12回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕						
	余熱除去ラインル-7 3B高温側入口逆止弁	3V-RH-053A	G3	78M	○	13回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査							
		3V-RH-053B							G3	78M	-	12回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		3PCV-420												
	ル-7 3C余熱除去系第1入口弁	分解点検(弁本体)	G3	130M	-	9回								
		分解点検(駆動部)							195M	-	8回			
		分解点検(電動機)												G3
	ル-7 3C余熱除去系第1入口弁	3PCV-430	分解点検(弁本体)	G3	130M	-	13回							
		3HCV-603	分解点検(駆動部)							195M	-	8回		
			分解点検(電動機)											
	余熱除去冷却器3A出口流量調整弁	3HCV-603	機能・性能試験	G3	104M	-	13回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査						
		3HCV-613	分解点検(弁本体)							52M	-	14回		
			分解点検(駆動部)											
余熱除去冷却器3B出口流量調整弁	3HCV-613	機能・性能試験	G3	104M	-	13回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査							
	3HCV-613	分解点検(弁本体)							52M	-	15回			
		分解点検(駆動部)												G3



機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 〕内は適用する 設備診断技術 ] ]
	余熱除去ループ3A流量制御弁	機能・性能試験	G3	4C,8C	-	13回	84 1次系弁検査	弁本体、駆動部の分解点検に合 わせて実施
		分解点検(弁本体)		104M	-	12回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		52M	-	15回		
	余熱除去ループ3B流量制御弁	機能・性能試験	G3	4C,8C	-	13回	84 1次系弁検査	弁本体、駆動部の分解点検に合 わせて実施
		分解点検(弁本体)		104M	-	11回	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		52M	-	14回		
	余熱除去冷却器3A	開放点検	G3	195M	-	13回	91 1次系熱交換器検査	
		非破壊試験		390M	-	13回	91 1次系熱交換器検査	
		開放点検		195M	-	13回	91 1次系熱交換器検査	
	余熱除去冷却器3B	開放点検	G3	195M	-	13回	91 1次系熱交換器検査	
		非破壊試験		390M	-	13回	91 1次系熱交換器検査	
		開放点検 他		104M~ 390M	○	15回	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査 86 1次系逆止弁検査	
	原子炉冷却系統施設 [余熱除去設備] その他の弁 一式 原子炉冷却系統施設 [余熱除去設備] その他機器 一式	単体調整試験 他	G2	13M	○	15回		
		開放点検		195M	-	13回		
		単体調整試験 他		13M	○	15回		
原子炉冷却系統施設 [燃料取替用水設備]	燃料取替用水タンク3号	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	16 非常用炉心冷却系機能検査 147 その他原子炉注水系機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		195M	○	1回	17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 (高圧注入系ポンプ) 145 その他原子炉注水系ポンプ分解 検査	
		分解点検		130M	-	14回		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施 時間(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕
	高压注入ポンプ3B	分解点検	G3	195M	-	2回	17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 (高压注入系ポンプ) 145 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	( )内は適用する 設備診断技術 (振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	高压注入ポンプ3B電動機	分解点検	G3	130M	-	15回		(振動診断:1M)
	高压注入ポンプ3A入口弁	3V-SI-002A 分解点検(弁本体)	G3	156M	-	13回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高压注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M	-	14回		
		分解点検(電動機)		195M	-	6回		
	高压注入ポンプ3B入口弁	3V-SI-002B 分解点検(弁本体)	G3	156M	-	11回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高压注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M	-	15回		
		分解点検(電動機)		195M	-	6回		
	高压注入ポンプ3A封水注入ライン止弁	3V-SI-026A 機能・性能試験	G3	10C,15C	○	8回	84 1次系弁検査	弁本体, 電動機の分解点検に合 わせて実施
		分解点検(弁本体)		130M	○	6回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高压注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M	○	6回		
		分解点検(電動機)		195M	-	8回		
	高压注入ポンプ3B封水注入ライン止弁	3V-SI-026B 機能・性能試験	G3	10C,15C	-	13回	84 1次系弁検査	弁本体, 電動機の分解点検に合 わせて実施
		分解点検(弁本体)		130M	-	9回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高压注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M	-	13回		
		分解点検(電動機)		195M	-	8回		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕 弁本体, 電動機の分解点検に合 わせて実施	
	高圧注入ライン隔離弁3A	3V-SI-062A	G3	10C,15C	-	14回	84 1次系弁検査	弁本体, 電動機の分解点検に合 わせて実施	
		機能・性能試験		G3	130M	-	14回		18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査
		分解点検(弁本体)			130M	-	14回		
		分解点検(駆動部)			195M	-	7回		
		分解点検(電動機)			10C,15C	-	15回		84 1次系弁検査
		機能・性能試験			130M	-	8回		18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査
	分解点検(弁本体)	130M	-		15回				
	高圧注入ライン隔離弁3B	3V-SI-062B	機能・性能試験	G3	10C,15C	-	15回	84 1次系弁検査	弁本体, 電動機の分解点検に合 わせて実施
			分解点検(弁本体)		130M	-	8回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
			分解点検(駆動部)		130M	-	15回		
			分解点検(電動機)		195M	-	4回		
			機能・性能試験		130M	-	14回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
分解点検(弁本体)			130M		-	14回			
高圧注入ポンプ出口連絡弁3A	3V-SI-066A	機能・性能試験	G3	130M	-	14回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
		分解点検(弁本体)		130M	-	14回			
		分解点検(駆動部)		195M	-	8回			
		分解点検(電動機)		130M	-	8回			
		機能・性能試験		130M	-	8回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
		分解点検(弁本体)		130M	-	13回			
高圧注入ポンプ出口連絡弁3B	3V-SI-066B	機能・性能試験	G3	130M	-	8回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
		分解点検(弁本体)		130M	-	8回			
		分解点検(駆動部)		195M	-	8回			
		分解点検(電動機)		130M	-	11回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
		機能・性能試験		130M	-	10回			
		分解点検(弁本体)		130M	-	7回			
高温側高圧注入ライン止弁3A	3V-SI-067A	機能・性能試験	G3	130M	-	10回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
		分解点検(弁本体)		130M	-	10回			
		分解点検(駆動部)		195M	-	7回			
		分解点検(電動機)		130M	-	7回			
		機能・性能試験		130M	-	7回			
		分解点検(弁本体)		130M	-	7回			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保安重要度	保安方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検査回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
	高温側高圧注入ライン止弁3B	3V-SI-067B 分解点検(弁本体)	G3	130M	○	6回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M	○	6回		
		分解点検(電動機)		195M	-	8回		
	高圧注入ラインループ3A低温側第2逆止弁	3V-SI-072A 分解点検	G3	260M	-	12回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		3V-SI-072B 分解点検		260M	-	12回		
		3V-SI-072C 分解点検		260M	-	10回		
	高圧注入ラインループ3C低温側第2逆止弁	3V-SI-075A 分解点検	G3	260M	-	15回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		3V-SI-075B 分解点検		260M	-	12回		
		3V-SI-075C 分解点検		260M	-	-		
	高圧注入ラインループ3A高温側第2逆止弁	3V-SI-079A 分解点検	G3	260M	-	-	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	28回にて初回点検を計画
		3V-SI-079B 分解点検		260M	-	-		
		3V-SI-079C 分解点検		260M	-	-		
高圧注入ラインループ3C高温側第2逆止弁	3V-SI-079A 分解点検	G3	260M	-	-	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	29回にて初回点検を計画	
	3V-SI-079B 分解点検		260M	-	-			
	3V-SI-079C 分解点検		260M	-	-			
高圧注入ラインループ3C高温側第2逆止弁	3V-SI-079A 分解点検	G3	260M	-	-	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	29回にて初回点検を計画	
	3V-SI-079B 分解点検		260M	-	-			
	3V-SI-079C 分解点検		260M	-	-			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕
機器又は系統名	高圧注入ラインB系ループ3C高温側第2逆止弁	3V-SI-079D 分解点検	G3	250M	-	-	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	30回にて初回点検を計画
	高圧注入ラインループ3A高温側第1逆止弁	3V-SI-082A 分解点検	G3	65M	-	13回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	高圧注入ラインループ3B高温側第1逆止弁	3V-SI-082B 分解点検	G3	65M	-	12回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	高圧注入ラインループ3C高温側第1逆止弁	3V-SI-082C 分解点検	G3	65M	-	13回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	格納容器再循環ポンプ3A隔離弁	3V-SI-093A 分解点検(弁本体)	G3	156M	-	15回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M	-	14回		
		分解点検(電動機)		195M	-	7回		
	格納容器再循環ポンプ3B隔離弁	3V-SI-093B 分解点検(弁本体)	G3	156M	-	10回	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M	-	13回		
		分解点検(電動機)		195M	-	3回		
	蓄圧注入系	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	16 非常用炉心冷却系機能検査 147 その他原子炉注水系機能検査	
蓄圧タンク3A出口弁		3V-SI-132A 分解点検(弁本体)	G3	130M	-	11回	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M	-	8回		
		分解点検(電動機)		195M	-	11回		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕						
	蓄圧タンク3B出口弁	3V-SI-132B 分解点検(弁本体)	G3	130M	-	13回	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査							
		分解点検(駆動部)												
		分解点検(電動機)												
	蓄圧タンク3C出口弁	3V-SI-132C 分解点検(弁本体)	G3	130M	-	13回	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査							
		分解点検(駆動部)												
		分解点検(電動機)												
	蓄圧タンク3A出口注入ライク第2逆止弁	3V-SI-134A 分解点検	G3	78M	-	14回	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査							
		3V-SI-134B 分解点検												
		3V-SI-134C 分解点検												
	蓄圧タンク3A出口注入ライク第1逆止弁	3V-SI-136A 分解点検	G3	39M	-	15回	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査							
		3V-SI-136B 分解点検												
		3V-SI-136C 分解点検												
	蓄圧タンク3A	蓄圧タンク3B	蓄圧タンク3C	G3	195M	-	15回	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査						
										開放点検	G3	195M	O	2回
蓄圧タンク3C	蓄圧タンク3C	開放点検	G3	195M	-	3回	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査							

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 〔化学体積制御設備〕	格納容器再循環ポンプ3A	外観点検	G3	1C, 2C	○	15回	89 1次系容器検査	
	格納容器再循環ポンプ3B	外観点検	G3	1C, 2C	○	15回	89 1次系容器検査	
	原子炉冷却系統施設 〔非常用炉心冷却設備〕 その他の非一式	分解点検 他	G3, G4	78M~ 390M	○	15回	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査	
	原子炉冷却系統施設 〔非常用炉心冷却設備〕 その他AM非一式	分解点検 他	G3	156M~ 208M	-	13回	84 1次系弁検査	
	原子炉冷却系統施設 〔非常用炉心冷却設備〕 その他機器一式	分解点検 他	G2, G3	13M~ 195M	○	15回		
	充てんポンプ冷却材補給系	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	69 充てんポンプ冷却材補給系機能検査 147 その他原子炉注水系統機能検査	
	充てんポンプ3A	分解点検	G3	65M	-	14回	145 その他原子炉注水系統ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
	充てんポンプ3A電動機	分解点検	G3	130M	-	13回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:6M)
		潤滑油入替		13M	○	15回		
	充てんポンプ3B	分解点検	G3	65M	-	13回	145 その他原子炉注水系統ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
	充てんポンプ3B電動機	分解点検	G3	130M	-	13回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:6M)
		潤滑油入替		13M	○	15回		
	充てんポンプ3C	分解点検	G3	65M	-	15回	145 その他原子炉注水系統ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
	充てんポンプ3C電動機	分解点検	G3	130M	-	13回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:6M)
	体積制御クランク3号	潤滑油入替		13M	○	15回		
冷却材パイプ3号	開放点検	G3	195M	-	8回			
非再生冷却器3号	開放点検	G3	130M	-	9回			
	開放点検	G3	195M	-	10回	91 1次系熱交換器検査		
	非破壊試験		390M	-	10回	91 1次系熱交換器検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の要 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕	
原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却水設 備〕	原子炉冷却系統施設 〔化学体積制御設備〕 その他の弁一式	分解点検 他	G3,G4	13M~ 390M	○	15回	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査 86 1次系逆止弁検査		
	原子炉冷却系統施設 〔化学体積制御設備〕 その他機器一式	分解点検 他	G2~G4	13M~ 390M	○	15回			
	原子炉補機冷却系	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	15 原子炉補機冷却系機能検査		
	原子炉補機冷却水ポンプ3A	機能・性能試験	G3	10C	—	13回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)	
	原子炉補機冷却水ポンプ3A電動機	分解点検		130M	—	13回	82 1次系ポンプ分解検査		
		機能・性能試験		10C	—	13回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
		分解点検		130M	—	13回			
	原子炉補機冷却水ポンプ3B	潤滑油入替		26M	○	15回			
		機能・性能試験		G3	10C	—	13回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)
		分解点検		130M	—	13回	82 1次系ポンプ分解検査		
	原子炉補機冷却水ポンプ3B電動機	機能・性能試験		G3	10C	—	14回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
		分解点検			130M	—	14回		
		潤滑油入替			26M	○	15回		
	原子炉補機冷却水ポンプ3C	機能・性能試験		G3	10C	—	14回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)
		分解点検			130M	—	14回	82 1次系ポンプ分解検査	
潤滑油入替				26M	○	15回			
原子炉補機冷却水ポンプ3C電動機	機能・性能試験		G3	10C	○	13回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
	分解点検			130M	○	13回			
	潤滑油入替			26M	○	15回			
原子炉補機冷却水ポンプ3D	機能・性能試験		G3	10C	—	15回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)	
	分解点検			130M	—	15回	82 1次系ポンプ分解検査		



機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術 〕 (振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	原子炉補機冷却水ポンプ3D電動機	機能・性能試験	G3	10C	—	13回	83 1次系ポンプ機能検査	
		分解点検		130M	—	13回		
		潤滑油入替		26M	○	15回		
	原子炉補機冷却水冷却器3A	開放点検	G3	26M	—	15回	91 1次系熱交換器検査	
		非破壊試験		26M	—	15回	91 1次系熱交換器検査	
		漏えい試験		2C	—	15回	91 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M	—	15回	91 1次系熱交換器検査	
	原子炉補機冷却水冷却器3B	非破壊試験	G3	26M	—	15回	91 1次系熱交換器検査	
		漏えい試験		2C	—	15回	91 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M	○	15回	91 1次系熱交換器検査	
		非破壊試験		26M	○	15回	91 1次系熱交換器検査	
	原子炉補機冷却水冷却器3C	開放点検	G3	26M	○	15回	91 1次系熱交換器検査	
		非破壊試験		26M	○	15回	91 1次系熱交換器検査	
		漏えい試験		2C	○	15回	91 1次系熱交換器検査	
	原子炉補機冷却水冷却器3D	開放点検	G3	26M	○	15回	91 1次系熱交換器検査	
非破壊試験		26M		○	15回	91 1次系熱交換器検査		
漏えい試験		2C		○	15回	91 1次系熱交換器検査		
原子炉補機冷却水リフティング3号	開放点検	G3	195M	—	14回			
	分解点検 他		G3,G4	52M~ 390M	○	15回		85 1次系安全弁検査 84 1次系弁検査 87 1次系真空破壊弁検査
	分解点検 他		G3	130M~ 156M	—	13回		84 1次系弁検査
原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却水設備〕 その他の弁 一式	単体調整試験 他	G2,G3	13M	○	15回			
	原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却水設備〕 その他AM弁 一式		G3					
	原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却水設備〕 その他機器 一式		G3					

機器又は系統名	実施機(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水 設備]	海水ポンプ3A	機能・性能試験	G3	2C	-	15回	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M)
		分解点検		26M	-	15回	120 2次系ポンプ分解検査	
	海水ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G3	8C	-	14回	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
		分解点検		104M	-	14回		
		潤滑油入替		26M	-	15回		
	海水ポンプ3B	機能・性能試験	G3	2C	-	15回	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M)
		分解点検		26M	-	15回	120 2次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		8C	-	15回	121 2次系ポンプ機能検査	
	分解点検	104M	-	15回				
	潤滑油入替	26M	-	15回				
	海水ポンプ3C	機能・性能試験	G3	2C	○	15回	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M)
		分解点検		26M	○	15回	120 2次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		8C	○	15回	121 2次系ポンプ機能検査	
	分解点検	104M	○	15回				
	潤滑油入替	26M	○	15回				
	海水ポンプ3C電動機	機能・性能試験	G3	2C	○	15回	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M)
		分解点検		26M	○	15回	120 2次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		8C	○	15回	121 2次系ポンプ機能検査	
	分解点検	104M	○	15回				
	潤滑油入替	26M	○	15回				
	海水ポンプ3D	機能・性能試験	G3	2C	○	15回	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M)
		分解点検		26M	○	15回	120 2次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		8C	-	13回	121 2次系ポンプ機能検査	
	分解点検	104M	-	13回				
潤滑油入替	26M	○	15回					
海水ポンプ3D電動機	機能・性能試験	G3	26M~ 260M	○	15回	122 2次系ポンプ検査	有効性評価No.1の反映	
	分解点検 他		26M	○	15回			
	潤滑油入替		26M	○	15回			
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水設備] その他の弁 一式	原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水設備] その他の機器(海水配管含む) 一式	分解点検 他	G3	26M~ 156M	○	14回		
		分解点検 他		26M~ 156M	○	14回		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検査回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 〔原子炉格納容器内の一次冷却材の備えいを監視する装置〕	格納容器サンプ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置	機能・性能試験	G2	1C	○	15回	78 格納容器サンプ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査	
	高压タービン	機能・性能試験	G1	1C	○	15回	55 総合負荷性能検査 128 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検		39M	○	13回	128 蒸気タービン開放検査	
		部分点検		26M	-	15回		
	低圧第1タービン	機能・性能試験	G1	1C	○	15回	55 総合負荷性能検査	
		開放点検		39M	-	15回	128 蒸気タービン開放検査	
		部分点検		26M	○	14回	128 蒸気タービン開放検査	
	低圧第2タービン	機能・性能試験	G1	1C	○	15回	55 総合負荷性能検査	
		開放点検		39M	-	14回	128 蒸気タービン開放検査	
		部分点検		26M	○	15回	128 蒸気タービン開放検査	
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔调速装置及び非常调速装置並びに调速装置で制御される主要弁〕	主蒸気止め弁3A	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
	主蒸気止め弁3B	開放点検		39M	-	14回	128 蒸気タービン開放検査	
		機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検		39M	-	15回	128 蒸気タービン開放検査	
	主蒸気止め弁3C	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検		39M	-	15回	128 蒸気タービン開放検査	
		機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
	主蒸気止め弁3D	開放点検		39M	-	14回	128 蒸気タービン開放検査	
		機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検		39M	-	14回	128 蒸気タービン開放検査	
蒸気加減弁 第1弁	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)		
	開放点検		39M	-	14回	128 蒸気タービン開放検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検査回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
	蒸気加減弁 第2弁	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検					128 蒸気タービン開放検査	
	蒸気加減弁 第3弁	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検					128 蒸気タービン開放検査	
	蒸気加減弁 第4弁	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検					128 蒸気タービン開放検査	
	再熱蒸気止め弁3A	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検					128 蒸気タービン開放検査	
	再熱蒸気止め弁3B	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検					128 蒸気タービン開放検査	
	再熱蒸気止め弁3C	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検					128 蒸気タービン開放検査	
	再熱蒸気止め弁3D	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検					128 蒸気タービン開放検査	
	インターセプト弁3A	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検					128 蒸気タービン開放検査	
	インターセプト弁3B	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検					128 蒸気タービン開放検査	
	インターセプト弁3C	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検					128 蒸気タービン開放検査	
	インターセプト弁3D	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検					128 蒸気タービン開放検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 〕内は適用する 設備診断技術
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔復水器〕	蒸気タービン附属設備	機能・性能試験	G3,G4	1C	○	15回	142 蒸気タービン附属設備機能検査	
	復水器ホップ3A	開放点検	G3	13M	○	15回	128 蒸気タービン開放検査	
	復水器ホップ3B	開放点検	G3	13M	○	15回	128 蒸気タービン開放検査	
	復水器出入口水室3A	開放点検	G3	13M	○	15回	128 蒸気タービン開放検査	
	復水器出入口水室3B	開放点検	G3	13M	○	15回	128 蒸気タービン開放検査	
	復水器出入口水室3C	開放点検	G3	13M	○	15回	128 蒸気タービン開放検査	
	復水器出入口水室3D	開放点検	G3	13M	○	15回	128 蒸気タービン開放検査	
	復水器ホップ3A	分解点検	G4	78M	—	15回		
	復水器ホップ3A電動機	分解点検	G4	78M	—	15回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
	復水器ホップ3B	潤滑油入替		26M	—	15回		
	復水器ホップ3B	分解点検	G4	78M	—	11回		
	復水器ホップ3B電動機	分解点検	G4	78M	—	11回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
	復水器ホップ3C	潤滑油入替		26M	—	15回		
	復水器ホップ3C	分解点検	G4	78M	—	13回		
	復水器ホップ3C電動機	分解点検	G4	78M	—	13回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
	復水器真空ポンプ3A	潤滑油入替		26M	—	15回		
	復水器真空ポンプ3A電動機	分解点検	G4	78M	○	11回		(振動診断:1M, 潤滑油診断: 1C, 赤外線診断:1M)
	復水器真空ポンプ3B	分解点検	G4	130M	○	7回		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
	復水器真空ポンプ3B電動機	分解点検	G4	78M	—	14回		(振動診断:1M, 潤滑油診断: 1C, 赤外線診断:1M)
	復水器真空ポンプ3B電動機	分解点検	G4	130M	—	14回		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
復水器過器3号	開放点検	G3	104M	○	8回	124 2次系容器検査		
循環水ポンプ3A	分解点検	G3	39M	○	13回		(潤滑油診断:1C)	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔蒸気タービンに附属する 熱交換器〕	循環水ポンプ3A電動機	分解点検	G3	78M	○	13回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:6M)
		潤滑油入替		39M	○	13回		
	循環水ポンプ3B	分解点検	G3	39M	—	15回		(潤滑油診断:1C)
	循環水ポンプ3B電動機	分解点検	G3	78M	—	15回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:6M)
		潤滑油入替		39M	—	15回		
	復水器真空ポンプセパレータ/クランク3A逃がし弁 3V-BS-657A	機能・性能試験	G4	10C	—	8回	123 2次系安全弁検査	
		分解点検		130M	—	8回		
		漏えい試験		10C	—	8回	123 2次系安全弁検査	
	復水器真空ポンプセパレータ/クランク3B逃がし弁 3V-BS-657B	機能・性能試験	G4	10C	—	9回	123 2次系安全弁検査	
		分解点検		130M	—	9回		
		漏えい試験		10C	—	9回	123 2次系安全弁検査	
	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン〔復水器〕 その他機器 一式	分解点検	G3	CEM	—	8回		(振動診断:1C〔復水器真空ポンプ 抜ポンプ,復水器真空ポンプ 電動機〕)
	湿分離加熱器3A	開放点検(GEN側蒸気室)	G3	104M	—	15回	128 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(GOV側蒸気室)		104M	—	9回	128 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(側側蒸気室)		52M	—	14回	128 蒸気タービン開放検査	
	非破壊試験		104M	—	15回	128 蒸気タービン開放検査		
	漏えい試験		8C	—	15回	128 蒸気タービン開放検査		
湿分離加熱器3B	開放点検(GEN側蒸気室)	G3	104M	○	8回	128 蒸気タービン開放検査		
	開放点検(GOV側蒸気室)		104M	—	14回	128 蒸気タービン開放検査		
	開放点検(側側蒸気室)		52M	○	12回	128 蒸気タービン開放検査		
	非破壊試験		104M	○	14回	128 蒸気タービン開放検査		
	漏えい試験		8C	○	8回	128 蒸気タービン開放検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術 〕
機器又は系統名	脱気器3A	開放点検	G3	104M	-	14回	124 2次系容器検査	
	脱気器3B	開放点検	G3	104M	-	15回	124 2次系容器検査	
	脱気器3C号	開放点検	G3	26M	-	15回	124 2次系容器検査	
	ゲント蒸気復水器3号	開放点検	G3	130M	-	7回	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		10C	-	7回	125 2次系熱交換器検査	
	第1低圧給水加熱器3A	開放点検	G3	52M	-	13回	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		52M	-	13回	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		4C	-	13回	125 2次系熱交換器検査	
	第1低圧給水加熱器3B	開放点検	G3	52M	-	14回	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		52M	-	14回	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		4C	-	14回	125 2次系熱交換器検査	
	第2低圧給水加熱器3A	開放点検	G3	26M	-	15回	125 2次系熱交換器検査	有効性評価No.2の反映
	非破壊試験		26M	-	15回	125 2次系熱交換器検査	有効性評価No.2の反映	
	漏えい試験		2C	-	15回	125 2次系熱交換器検査	有効性評価No.2の反映	
第2低圧給水加熱器3B	開放点検	G3	26M	○	15回	125 2次系熱交換器検査	有効性評価No.2の反映	
	非破壊試験		26M	○	15回	125 2次系熱交換器検査	有効性評価No.2の反映	
	漏えい試験		2C	○	15回	125 2次系熱交換器検査	有効性評価No.2の反映	
第3低圧給水加熱器3A	開放点検	G3	52M	-	15回	125 2次系熱交換器検査		
	非破壊試験		52M	-	15回	125 2次系熱交換器検査		
	漏えい試験		4C	-	15回	125 2次系熱交換器検査		
第3低圧給水加熱器3B	開放点検	G3	52M	-	15回	125 2次系熱交換器検査		
	非破壊試験		52M	-	15回	125 2次系熱交換器検査		
	漏えい試験		4C	-	15回	125 2次系熱交換器検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 〕内は適用する 設備診断技術	
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービン 給水ポンプ及び貯水設 備並びに給水処理設 備]	第4低圧給水加熱器3A	開放点検	G3	52M	-	15回	125 2次系熱交換器検査		
		非破壊試験					125 2次系熱交換器検査		
		漏えい試験					125 2次系熱交換器検査		
	第4低圧給水加熱器3B	開放点検	G3	52M	○	15回	125 2次系熱交換器検査		
		非破壊試験					125 2次系熱交換器検査		
		漏えい試験					125 2次系熱交換器検査		
	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [蒸気タービンに附属する熱交換器] その他の弁 一式	分解点検 他	G4	52M~ 65M	-	15回			
	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [蒸気タービンに附属する熱交換器] その他の機器 一式	開放点検 他	G4,G5	104M	-	12回		一部BDMあり	
	原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンに附属する 給水ポンプ及び貯水設 備並びに給水処理設 備]	補助給水系	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	23 補助給水系機能検査	
			機能・性能試験	G3	10C	-	13回	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
分解点検				130M	-	13回	24 補助給水ポンプ分解検査		
電動補助給水ポンプ3A		分解点検	G3	130M	-	13回	24 補助給水ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
		分解点検	G3	130M	-	13回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
		潤滑油入替		26M	○	15回			
電動補助給水ポンプ3B		分解点検	G3	130M	-	15回	24 補助給水ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
		分解点検	G3	130M	-	13回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
		潤滑油入替		26M	-	15回			
蒸気タービン附属設備		機能・性能試験	G3,G4	1C	○	15回	142 蒸気タービン附属設備機能検査		
		分解点検	G4	117M	-	12回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
		分解点検	G4	78M	-	12回		(振動診断:1M)	
復水フラスコポンプ3A		分解点検	G4	117M	-	13回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
		分解点検	G4	78M	-	14回		(振動診断:1M)	
	分解点検	G4	78M	-	14回		(振動診断:1M)		



機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術 〕
	復水アースポンプ3C	分解点検	G4	117M	-	11回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	復水アースポンプ3C電動機	分解点検	G4	78M	-	13回		(振動診断:1M)
	給水アースポンプ3A	分解点検	G3	78M	-	12回		
	給水アースポンプ3A電動機	分解点検	G3	78M	-	15回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
		潤滑油入替		13M	○	15回		
	給水アースポンプ3B	分解点検	G3	78M	-	14回		
	給水アースポンプ3B電動機	分解点検	G3	78M	-	14回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
		潤滑油入替		13M	○	15回		
	給水アースポンプ3C	分解点検	G3	104M	-	15回	120 2次系ポンプ分解検査	
	給水アースポンプ3C電動機	分解点検	G3	104M	-	13回		(振動診断:6M, 潤滑油診断:2C)
		潤滑油入替		52M	○	15回		
	電動主給水ポンプ3号	分解点検	G3	130M	○	7回	120 2次系ポンプ分解検査	(振動診断:6M, 潤滑油診断:1C)
		ロータ精密点検		260M	○	-	120 2次系ポンプ分解検査	16回にて初回点検を計画
	電動主給水ポンプ3号電動機	分解点検	G3	130M	-	13回		(振動診断:6M)
	タービン動主給水ポンプ3A	機能・性能試験	G3	6C	-	14回	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
		分解点検		78M	-	14回		
	主給水ポンプタービン3A	機能・性能試験	G3	4C	-	13回	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M)
		分解点検		52M	-	13回	120 2次系ポンプ分解検査	
	タービン動主給水ポンプ保安装置・調速装置 3A	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	121 2次系ポンプ機能検査	
		分解点検		52M	-	15回		
	タービン動主給水ポンプ3B	機能・性能試験	G3	6C	-	11回	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
		分解点検		78M	-	11回		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術 〕 (振動診断:1M)
	主給水ポンプタービン3B	機能・性能試験	G3	4C	○	12回	121 2次系ポンプ機能検査	
	タービン動主給水ポンプ保安装置・調速装置 3B	分解点検		52M	○	12回	120 2次系ポンプ分解検査	
	補助給水タンク3号	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	121 2次系ポンプ機能検査	
		分解点検		52M	-	15回		
		開放点検	G3	104M	-	15回		
	第6高圧給水加熱器3A	開放点検	G3	52M	○	12回	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		52M	○	12回	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		4C	○	12回	125 2次系熱交換器検査	
	第6高圧給水加熱器3B	開放点検	G3	52M	-	13回	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		52M	-	13回	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		4C	-	13回	125 2次系熱交換器検査	
	復水脱塩塔3A	開放点検	G3	130M	-	15回	124 2次系容器検査	
	復水脱塩塔3B	開放点検	G3	130M	○	11回	124 2次系容器検査	
	復水脱塩塔3C	開放点検	G3	130M	-	7回	124 2次系容器検査	
	復水脱塩塔3D	開放点検	G3	130M	-	8回	124 2次系容器検査	
	復水脱塩塔3E	開放点検	G3	130M	-	14回	124 2次系容器検査	
	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [蒸気タービンに附属する給水ポンプ]及び炉水 設備並びに給水処理設備 その他機器一式	分解点検 他	G3,G4	13M~ 195M	○	15回	(振動診断:1M)アノモニア注入ポンプ 電動機、希トランジウム注入ポンプ電動 機) (振動診断:1C)「濃ヒトランジウム」電動 ポンプ電動機、予備薬注入ポンプ電動 機) (振動診断:1C、潤滑油診断: 1C)蒸気発生器水張ポンプ) (振動診断:1C、潤滑油診断: 2C)蒸気発生器水張ポンプ電動 機)	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンに附属する管等]	主な配管(主蒸気系統・再熱蒸気系統・抽気系統)一式	開放点検(非破壊試験)	G3	※1	○	15回	128 蒸気タービン開放検査	※1 2次系配管内厚検査計画による。
		目視点検		1C	○	15回	128 蒸気タービン開放検査	
2次系配管等※以上記以外の主蒸気系統・再熱蒸気系統・抽気系統・復水系統・給水系統・トリップ系統・その他の系統)一式	※2 配管の他、ポンプ、熱交換器、弁等を含む	非破壊試験	G3	※1	○	15回	126 2次系配管検査	※1 2次系配管内厚検査計画による。
		外観点検		1C	○	15回	126 2次系配管検査	
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [蒸気タービンに附属する管等] その他機器 一式	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [蒸気タービンに附属する管等] その他機器 一式	開放点検 他	G3,G4	52M~104M	-	15回		
		機能・性能試験		G1,G3	1C	○	15回	55 総合負荷性能検査
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [その他設備]	3TCV-500A	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	一部定検起動後
		機能・性能試験		1C	○	15回	61 主蒸気グループ弁機能検査	
主蒸気グループ弁3A	3TCV-500B	機能・性能試験	G3	13M	○	15回	122 2次系弁検査	一部プラント運転中
		分解点検(弁本体)		78M	○	13回		
主蒸気グループ弁3B	3TCV-500C	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	61 主蒸気グループ弁機能検査	一部プラント運転中
		分解点検(弁本体)		13M	○	15回	122 2次系弁検査	
主蒸気グループ弁3C	3TCV-500D	機能・性能試験	G3	78M	○	13回		一部プラント運転中
		分解点検(駆動部)		1C	○	15回	61 主蒸気グループ弁機能検査	
主蒸気グループ弁3D	3TCV-500D	機能・性能試験	G3	52M	-	15回	122 2次系弁検査	一部プラント運転中
		分解点検(弁本体)		78M	○	13回		
		クランドハッチ取替		13M	○	15回		
		機能・性能試験		1C	○	15回	61 主蒸気グループ弁機能検査	
		分解点検(弁本体)		52M	-	15回	122 2次系弁検査	一部プラント運転中
		分解点検(駆動部)		78M	○	13回		
		クランドハッチ取替		13M	○	15回		
		機能・性能試験		1C	○	15回	61 主蒸気グループ弁機能検査	
		分解点検(弁本体)		52M	-	15回	122 2次系弁検査	一部プラント運転中
		分解点検(駆動部)		78M	○	13回		
		クランドハッチ取替		13M	○	15回		
		機能・性能試験		1C	○	15回	61 主蒸気グループ弁機能検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕	
主蒸気ガンブ弁3E	3TCV-500E	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	61 主蒸気ガンブ弁機能検査	一部プラント運転中	
		分解点検(弁本体)		52M	-	14回	122 2次系弁検査		
		分解点検(駆動部)		78M	○	13回			
		クランクハックン取替		13M	○	15回			
	主蒸気ガンブ弁3F	3TCV-500F	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	61 主蒸気ガンブ弁機能検査	一部プラント運転中
			分解点検(弁本体)		52M	-	14回	122 2次系弁検査	
			分解点検(駆動部)		78M	○	13回		
			クランクハックン取替		13M	○	15回		
	主蒸気ガンブ弁3G	3TCV-500G	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	61 主蒸気ガンブ弁機能検査	一部プラント運転中
			分解点検(弁本体)		52M	-	15回	122 2次系弁検査	
			分解点検(駆動部)		78M	○	13回		
			クランクハックン取替		13M	○	15回		
主蒸気ガンブ弁3H	3TCV-500H	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	61 主蒸気ガンブ弁機能検査	一部プラント運転中	
		分解点検(弁本体)		52M	-	15回	122 2次系弁検査		
		分解点検(駆動部)		78M	○	13回			
		クランクハックン取替		13M	○	15回			
計測制御系統施設 [制御材]	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [その他設備] その他の弁 一式	機能・性能試験	G3, G4	13M~ 390M	○	15回	122 2次系弁検査 123 2次系安全弁検査	一部プラント運転中	
		分解点検 他		13M~ 260M	○	15回	(ターニング油ポンプ)電動機 振動診 断:6M(他) 一部点検実施		
		分解点検 他		G2~G4	○	15回			
		機能・性能試験		G2	○	15回	106 制御棒クラスダ動作検査		
	制御棒クラスダ バーナブルボイスン アラームアラーム 2次中性子源	48体	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	107 制御棒クラスダ検査	※ 炉心設計による
			外観点検		1C	○	15回		
			※ 一式						
			※ 一式						

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
計測制御系統施設 〔制御棒駆動装置〕	制御棒駆動系	48本 機能・性能試験	G2	1C	○	15回	30 制御棒駆動系機能検査	
		機能・性能試験		1C	○	15回	106 制御棒クランプ動作検査	
	制御棒駆動用電源M-Gセット3A 発電機	分解点検	G3	39M	-	15回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)
		潤滑油入替		26M	○	14回		
	制御棒駆動用電源M-Gセット3A 電動機	分解点検	G3	39M	-	15回		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検	G3	39M	-	14回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)
	制御棒駆動用電源M-Gセット3B 発電機	潤滑油入替		26M	○	14回		
		分解点検	G3	39M	-	14回		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
	計測制御系統施設 〔制御棒駆動装置〕 その他機器一式	特性試験 他	G3	13M~ 52M	○	15回		
	計測制御系統施設 〔ほう酸注入機能を有する設備〕	ほう酸ポンプ3A	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	31-2 ほう酸ポンプ機能検査
		分解点検		156M	-	7回	31-1 ほう酸ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
		メンテナンス取替		156M	-	13回		
ほう酸ポンプ3A電動機		分解点検	G3	156M	-	11回		(振動診断:1M)
		機能・性能試験	G3	1C	○	15回	31-2 ほう酸ポンプ機能検査	
ほう酸ポンプ3B		分解点検	G3	156M	-	8回	31-1 ほう酸ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
		メンテナンス取替		156M	-	13回		
ほう酸ポンプ3B電動機		分解点検	G3	156M	-	13回		(振動診断:1M)
1次系補給水ポンプ3A		機能・性能試験	G3	10C	-	13回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		130M	-	13回		
1次系補給水ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G3	6C	-	14回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M)	
	分解点検		78M	-	14回			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕
計測制御系統施設 〔制御用空気設備〕	1次系補給水ポンプ3B	機能・性能試験 分解点検	G3	10C 130M	—	13回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	1次系補給水ポンプ3B電動機	機能・性能試験 分解点検	G3	6C 78M	—	14回	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M)
	ほう酸タンク3A	開放点検	G3	195M	—	14回		
	ほう酸タンク3B	開放点検	G3	195M	—	15回		
	1次系純水タンク3号	開放点検	G3	195M	○	9回		
	ほう酸74/73号	開放点検	G3	130M	—	9回		
	計測制御系統施設 〔ほう酸注入機能を有する設備〕 その他の弁一式	分解点検 他	G3,G4	26M~ 195M	○	15回	84 1次系弁検査 86 1次系逆止弁検査 87 1次系真空破断弁検査	
	計測制御系統施設 〔ほう酸注入機能を有する設備〕 その他機器一式	漏えい試験	G3	10YP	—	15回		
	制御用空気圧縮機3A	機能・性能試験 部分点検	G2	1C 13M	○	15回	32 制御用空気圧縮系機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断: 1C, 赤外線診断:1M)
	制御用空気圧縮機3A電動機	部分点検		26M	—	15回		
	制御用空気圧縮機3B	分解点検	G3	130M	—	13回		(振動診断:1M)
	制御用空気圧縮機3B電動機	機能・性能試験 部分点検	G2	1C 13M	○	15回	32 制御用空気圧縮系機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断: 1C, 赤外線診断:1M)
	制御用空気圧縮機3B電動機	部分点検		26M	○	15回		
	計測制御系統施設 〔制御用空気設備〕 その他の弁一式	分解点検	G3	130M	—	13回		(振動診断:1M)
	計測制御系統施設 〔制御用空気設備〕 その他機器一式	分解点検 他	G3,G4	13M~ 312M	○	15回	85 1次系安全弁検査 84 1次系弁検査	
	分解点検 他	G2,G3	13M~ 52M	○	15回			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕	
計測制御系統施設 [その他設備]	1.原子炉保護系ロッキング回路 2.安全防護系ロッキング回路	27回路 34回路	G2	1C	○	15回	33 安全保護系機能検査		
	1.原子炉リアクティブ工学的安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器及び保護継電器 (1)1次冷却材等計測装置 伝送器 設定器(保護継電器含む) (2)核計装装置 設定器	55個 132個 20個	機能・性能試験 特性試験	G1~G4	13M	○	15回	34 安全保護系設定値確認検査	
	2.重要な指示計器 (1)1次冷却材等計測装置 中央指示計 現場指示計 現場記録計 (2)核計装装置 中央指示計 現場記録計	16個 9個 4個 8個 1個							
	事故時監視計器 圧力監視計器 水位監視計器 流量監視計器 温度監視計器	7個 20個 9個 10個	特性試験 他	G2,G4	13M	○	15回	35 フラント状態監視設備機能検査	
	事故時試料採取設備 格納容器雰囲気ガス試料採取設備	1台	機能・性能試験	G3	13M	○	15回	35 フラント状態監視設備機能検査	
	1.制御棒制御系 2.加圧器水位制御系 3.加圧器圧力制御系 4.蒸気発生器水位制御系 一式		機能・性能試験	G2,G3	1C	○	15回	71 計測制御系機能検査	
	1.1次系計測制御装置 2.2次系計測制御装置 一式		特性試験	G1~G4	12M~ 104M	○	15回	72 計測制御系監視機能検査	一部フラット運転中
	炉外核計測装置 1.鍋筒領域計測装置 2.中間領域計測装置 3.出力領域計測装置	2台 2台 4台	特性試験	G1,G2	13M~ 26M	○	15回	105 核計装設備検査	一部起動後
	炉内核計測装置 一式		機能・性能試験	G2	1C	○	15回	105 核計装設備検査	
	制御棒位置指示装置	48個	特性試験	G2	13M	○	15回	108 制御棒位置指示装置設定値検査	
	IISソフウェア	50本	非破壊試験	G3	78M	-	15回	109 炉内計装用ソフウェア体積検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
放射線廃棄物の廃棄 [発電用原子炉の運転を管理するための制御装置]	ハーフシフトロック回路 5回路 2回路 1.原子炉保護系ロック関連 2.安全保護系ロック関連 総合化カーロック 1.原子炉トリップによるタービン、発電機トリップ検査 2.タービントリップによる原子炉、発電機トリップ検査 3.発電機トリップによる原子炉、タービントリップ検査 一式	機能・性能試験 機能・性能試験	G2 G1~G3	1C 1C	○ ○	15回 15回	110 安全保護系機能検査(ハーフシフトロック検査) 112 総合インターロック検査	
	計測制御系統施設 その他機器 一式	単体調整試験 他	G1~G5	12M~ 169M	○	15回		一部アラート運転中 一部BDMあり
放射線廃棄物の廃棄施設[気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備]	中央制御室外原子炉停止盤補機操作回路 44回路	機能・性能試験	G2	1C	○	15回	73 原子炉の停止制御回路健全性確認検査	
	放射線廃棄物の廃棄施設 [気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備] 一式	開放点検 機能・性能試験(電動機含む) 分解点検 他	G3, G5 G4	216M 1C	- ○	2012年 15回		アラート運転中 一部BDMあり
放射線廃棄物の廃棄施設[気体、液体又は固体廃棄物処理設備]	ガス圧縮装置 2台	機能・性能試験(電動機含む) 分解点検 他	G4	78M~ 156M	○	13回	42 気体廃棄物処理系機能検査	(振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
	ガス圧縮装置 電動機 2台	分解点検	G4	130M	-	12回		
水素再結合ガス圧縮装置	1台	機能・性能試験(電動機含む)	G4	1C	○	15回	42 気体廃棄物処理系機能検査	
	分解点検 他			104M~ 208M	-	11回		(振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
水素ガス圧縮装置 電動機	1台	分解点検	G4	130M	-	11回		(振動診断:1C)
	機能・性能試験			1C	○	15回	42 気体廃棄物処理系機能検査	
水素再結合装置	6台	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	42 気体廃棄物処理系機能検査	
	機能・性能試験(電動機含む)			52M~ 144M	○	15回	84 1次系弁検査	
ガス減圧タンク圧力制御弁	分解点検(弁本体)			12Y	○	2022年		
	分解点検(駆動部)			52M	-	15回		
ほう酸回収装置	1基	機能・性能試験	G4	2Y	-	2022年	64 液体廃棄物処理系機能検査	アラート運転中
	廃液蒸発装置 2基	機能・性能試験	G4	2Y	-	2022年	64 液体廃棄物処理系機能検査	アラート運転中



機器又はシステム名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕
	ガス圧縮装置3A気水分離器破損板	分解点検	G4	195M	-	14回	88 1次系破損板検査	
	ガス圧縮装置3B気水分離器破損板	分解点検	G4	195M	-	14回	88 1次系破損板検査	
	水素再結合ガス圧縮装置気水分離器破損板	分解点検	G4	195M	-	14回	88 1次系破損板検査	
	水素再結合装置破損板	分解点検	G4	195M	-	15回	88 1次系破損板検査	
	モニタポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	-	1996年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM	-	1996年		
	モニタポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	-	1996年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM	-	1996年		
	モニタポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	-	-	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM	-	-		分解未実施
	モニタポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	-	1996年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM	-	1996年		
	ほう酸回収装置給水ポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	-	1995年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM	-	1995年		
	ほう酸回収装置給水ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	-	1995年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM	-	1995年		
	ほう酸回収装置給水ポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	-	-	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM	-	-		分解未実施
	ほう酸回収装置給水ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	-	1998年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM	-	1998年		
廃液蒸留水ポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	-	1998年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)	
	分解点検		CBM	-	1998年			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕
	廃液蒸留水ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	-	1998年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM	-	1998年		
	廃液蒸留水ポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	-	-	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM	-	-		分解未実施
	廃液蒸留水ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	-	2002年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM	-	2002年		
	洗浄排水ポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	-	1995年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM	-	1995年		
	洗浄排水ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	-	1995年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM	-	1995年		
	洗浄排水ポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	-	-	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM	-	-		分解未実施
	洗浄排水ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	-	1996年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM	-	1996年		
	洗浄排水ポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	-	1998年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM	-	1998年		
	洗浄排水ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	-	1995年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM	-	1995年		
	洗浄排水ポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	-	-	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM	-	-		分解未実施
	洗浄排水ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	-	2002年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM	-	2002年		

機器又はシステム名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術 〕
	強酸ポンプ3号(電動機含む)	機能・性能試験	G4	B	—	—	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (ポンクモニタにより監視) 分解未実施
		分解点検		CBM	—	—	—	
	格納容器冷却材ポンプ3A	機能・性能試験	G3	15C	—	7回	96 液体廃棄物処理系設備検査	(振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		195M	—	7回	—	
	格納容器冷却材ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G3	15C	—	11回	96 液体廃棄物処理系設備検査	(振動診断:1C)
		分解点検		195M	—	11回	—	
	格納容器冷却材ポンプ3B	機能・性能試験	G3	15C	—	3回	96 液体廃棄物処理系設備検査	(振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		195M	—	3回	—	
	格納容器冷却材ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G3	15C	—	14回	96 液体廃棄物処理系設備検査	(振動診断:1C)
		分解点検		195M	—	14回	—	
	格納容器ポンプ3A	機能・性能試験	G4	6C	—	15回	96 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M	—	15回	—	
	格納容器ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	6C	—	15回	96 液体廃棄物処理系設備検査	
		電動機取替		78M	—	15回	—	
	格納容器ポンプ3B	機能・性能試験	G4	6C	—	15回	96 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M	—	15回	—	
	格納容器ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	6C	—	15回	96 液体廃棄物処理系設備検査	
		電動機取替		78M	—	15回	—	
	補助建屋サブポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	—	1995年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM	—	1995年	—	
	補助建屋サブポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	—	1995年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM	—	1995年	—	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕
	補助建屋サブタンクポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	—	—	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM	—	—		分解未実施
	補助建屋サブタンクポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	—	1999年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM	—	1999年		
	廃液給水ポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	—	1995年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM	—	1995年		
	廃液給水ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	—	1995年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM	—	1995年		
	廃液給水ポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	—	—	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM	—	—		分解未実施
	廃液給水ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	—	1996年	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM	—	1996年		
	セメント固化装置	機能・性能試験	G4	2Y	—	2022年	115 固体廃棄物処理系セメント固化装置 機能検査	プラント運転中
		分解点検 他	G3,G4	52M~ 195M	○	15回	84 1次系弁検査 86 1次系逆止弁検査 85 1次系安全弁検査 87 1次系真空破壊弁検査	一部プラント運転中
	放射性廃棄物の廃棄施設 [気体、液体又は固体廃棄物処理設備] その他の弁 一式	開放点検 他	G3~G5	12M~ 444M	○	2022年		一部プラント運転中 一部BDMあり
		機能・性能試験 他	G4	5Y	—	2019年	68 液体状の放射性廃棄物の漏えいの 検出装置及び警報装置機能検査 72 計測制御系監視機能検査	プラント運転中
放射性廃棄物の廃棄施設 [原子炉格納容器 本体外の廃棄物処理 設備又は廃棄物処理 設備からの液体状の放 射性廃棄物の漏えいの 検出装置又は自動警 報装置]	放射性廃棄物の廃棄施設 [気体、液体又は固体廃棄物処理設備] その他の機器 一式	機能・性能試験 他	G4	52M~ 60M	—	15回	118 液体廃棄物貯蔵設備・処理設備の 警報機能検査	一部プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕	
放射線管理施設 [放射線管理用計測装置]	格納容器高圧モニタ	4個 特性試験	G2	13M	○	15回	63-2 エリアモニタ機能検査		
	1. エリアモニタ 2. プロセスモニタ	15台 22台 特性試験	G2~G4	13M	○	15回	76 放射線監視装置機能検査		
	モニタリングステーション及びモニタリングポスト専用の無線伝送装置	5台 機能・性能試験	G4	2Y	○	2022年	62 野外モニタ機能検査	プラント運転中または定検停止中	
	放射線管理施設 [放射線管理用計測装置] その他機器一式	単体調整試験 他	G2, G3	13M~ 65M	○	15回			
	放射線管理施設 [換気設備]	中央制御室非常用循環系	機能・性能試験	G3, G4	1C	○	15回	40 中央制御室非常用循環系機能検査	
		中央制御室再循環ファン3A	機能・性能試験	G3	-	-	7回		
			分解点検		156M	-	7回		
		中央制御室再循環ファン3A電動機	機能・性能試験	G3	6C	-	14回		(振動診断:1M)
		中央制御室再循環ファン3B	機能・性能試験	G3	78M	-	14回		
			分解点検		-	-	3回		
中央制御室再循環ファン3B電動機		機能・性能試験	G3	156M	-	15回			
		分解点検		6C	○	○	13回		(振動診断:1M)
中央制御室空調ファン3A		機能・性能試験	G3	78M	○	○	13回		
		分解点検		-	-	7回			(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
中央制御室空調ファン3A電動機		機能・性能試験	G3	195M	-	7回			
		分解点検		6C	-	-	14回		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
中央制御室空調ファン3B		機能・性能試験	G3	78M	-	-	14回		
		分解点検		-	-	-	9回		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
中央制御室空調ファン3B電動機	機能・性能試験	G3	195M	-	-	9回			
	分解点検		6C	○	○	13回		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)	
		機能・性能試験	G3	78M	○	○			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕	
機器又は系統名	中央制御室非常用給気ファン3A	分解点検	G3	390M	-	1回		(振動診断:1M)	
	中央制御室非常用給気ファン3A電動機	分解点検	G3	156M	-	11回		(振動診断:1M)	
	中央制御室非常用給気ファン3B	分解点検	G3	390M	-	2回		(振動診断:1M)	
	中央制御室非常用給気ファン3B電動機	分解点検	G3	156M	-	12回		(振動診断:1M)	
	中央制御室空調ユニット3A	開放点検	G3	78M	-	15回			
	中央制御室空調ユニット3B	開放点検	G3	78M	-	15回			
	中央制御室非常用給気ファンユニット3号	機能・性能試験(よう素除去効率)	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	41 中央制御室非常用循環系740kg水性検査	
			機能・性能試験(漏えい率)	G3	1C	○	15回	41 中央制御室非常用循環系740kg水性検査	
			機能・性能試験		-	-	1回		
		開放点検			390M	-	1回		
	格納容器給気ファン3A	機能・性能試験	機能・性能試験	G4	B	-	1995年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (電動機の振動により解析)
			分解点検		CBM	-	1995年		
	格納容器給気ファン3A電動機	機能・性能試験	機能・性能試験	G4	B	-	2016年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1C)
			分解点検		CBM	-	2016年		フラット運転中
	格納容器給気ファン3B	機能・性能試験	機能・性能試験	G4	B	-	1999年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (電動機の振動により解析)
			分解点検		CBM	-	1999年		
格納容器給気ファン3B電動機	機能・性能試験	機能・性能試験	G4	B	-	2011年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1C)	
		分解点検		CBM	-	2011年		フラット運転中	
格納容器非気ファン3A	機能・性能試験	機能・性能試験	G4	B	-	1996年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1C)	
		分解点検		CBM	-	1996年			
格納容器非気ファン3A電動機	機能・性能試験	機能・性能試験	G4	B	-	2016年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1C)	
		分解点検		CBM	-	2016年		フラット運転中	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕																																																																																																																																																																																		
	格納容器排気ファン3B	機能・性能試験	G4	B	-	2000年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1C)																																																																																																																																																																																		
		分解点検		CBM	-	2000年				格納容器排気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	B	-	2012年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1C)	分解点検	CBM	-	2012年		格納容器再循環ファン3A	分解点検	G4	156M	-	13回		フロント運転中	分解点検	52M	-	15回		格納容器再循環ファン3A電動機	分解点検	G4	156M	-	6回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)	分解点検	52M	-	14回		格納容器再循環ファン3B	分解点検	G4	156M	-	13回			分解点検	52M	-	15回		格納容器再循環ファン3B電動機	分解点検	G4	156M	-	6回			分解点検	52M	-	14回		格納容器再循環ファン3C	分解点検	G4	156M	-	6回			分解点検	52M	-	15回		格納容器再循環ファン3C電動機	分解点検	G4	156M	-	6回			分解点検	52M	-	14回		格納容器再循環ファン3D	分解点検	G4	156M	-	6回			分解点検	52M	-	15回		格納容器再循環ファン3D電動機	分解点検	G4	156M	-	6回			分解点検	52M	-	14回		格納容器空気浄化ファン3A	機能・性能試験	G4	B	-	1995年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (電動機の振動により解析)	分解点検	CBM	-	1995年		格納容器空気浄化ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	B	-	1996年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)	分解点検	CBM	-	1996年		格納容器空気浄化ファン3B	機能・性能試験	G4	B	-	1999年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (電動機の振動により解析)	分解点検	CBM	-	1999年		格納容器空気浄化ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	B	-	1999年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)	分解点検	CBM	-	1999年		補助建屋給気ファン3A	機能・性能試験	G4	22Y	○	2001年	77 1次系換気空調設備検査	フロント運転中
	格納容器排気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	B	-	2012年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1C)																																																																																																																																																																																		
		分解点検		CBM	-	2012年																																																																																																																																																																																				
	格納容器再循環ファン3A	分解点検	G4	156M	-	13回		フロント運転中																																																																																																																																																																																		
		分解点検		52M	-	15回																																																																																																																																																																																				
	格納容器再循環ファン3A電動機	分解点検	G4	156M	-	6回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)																																																																																																																																																																																		
		分解点検		52M	-	14回																																																																																																																																																																																				
	格納容器再循環ファン3B	分解点検	G4	156M	-	13回																																																																																																																																																																																				
		分解点検		52M	-	15回																																																																																																																																																																																				
	格納容器再循環ファン3B電動機	分解点検	G4	156M	-	6回																																																																																																																																																																																				
		分解点検		52M	-	14回																																																																																																																																																																																				
	格納容器再循環ファン3C	分解点検	G4	156M	-	6回																																																																																																																																																																																				
		分解点検		52M	-	15回																																																																																																																																																																																				
	格納容器再循環ファン3C電動機	分解点検	G4	156M	-	6回																																																																																																																																																																																				
		分解点検		52M	-	14回																																																																																																																																																																																				
	格納容器再循環ファン3D	分解点検	G4	156M	-	6回																																																																																																																																																																																				
		分解点検		52M	-	15回																																																																																																																																																																																				
	格納容器再循環ファン3D電動機	分解点検	G4	156M	-	6回																																																																																																																																																																																				
		分解点検		52M	-	14回																																																																																																																																																																																				
	格納容器空気浄化ファン3A	機能・性能試験	G4	B	-	1995年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (電動機の振動により解析)																																																																																																																																																																																		
		分解点検		CBM	-	1995年																																																																																																																																																																																				
	格納容器空気浄化ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	B	-	1996年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)																																																																																																																																																																																		
		分解点検		CBM	-	1996年																																																																																																																																																																																				
	格納容器空気浄化ファン3B	機能・性能試験	G4	B	-	1999年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (電動機の振動により解析)																																																																																																																																																																																		
		分解点検		CBM	-	1999年																																																																																																																																																																																				
	格納容器空気浄化ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	B	-	1999年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)																																																																																																																																																																																		
		分解点検		CBM	-	1999年																																																																																																																																																																																				
	補助建屋給気ファン3A	機能・性能試験	G4	22Y	○	2001年	77 1次系換気空調設備検査	フロント運転中																																																																																																																																																																																		
		分解点検		22Y	○	2001年			フロント運転中																																																																																																																																																																																	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕
	補助建屋給気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	7Y	—	2019年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検			—			
	補助建屋給気ファン3B	機能・性能試験	G4	22Y	—	2004年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検			—			
	補助建屋給気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	7Y	—	2018年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検			—			
	補助建屋排気ファン3A	機能・性能試験	G4	B	—	2013年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせ実施 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検			—			
	補助建屋排気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	6Y	—	2019年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検			—			
	補助建屋排気ファン3B	機能・性能試験	G4	B	—	2014年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせ実施 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検			—			
	補助建屋排気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	6Y	—	2020年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検			—			
	補助建屋排気ファン3C	機能・性能試験	G4	B	—	2016年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせ実施 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検			—			
	補助建屋排気ファン3C電動機	機能・性能試験	G4	6Y	○	2017年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検			○			
	燃料取扱建屋空浄化系	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	77 1次系換気空調設備検査	
		分解点検			○			
	放射線管理室給気ファン3A	機能・性能試験	G4	15Y	—	2011年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検			—			
	放射線管理室給気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	15Y	—	2019年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検			—			



機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕
	放射線管理室排気ファン3B	機能・性能試験	G4	15Y	-	2014年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検		15Y	-	2014年		ファン運転中
	放射線管理室排気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	15Y	-	2022年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検		15Y	-	2022年		ファン運転中
	放射線管理室排気ファン3A	機能・性能試験	G4	15Y	-	2011年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検		15Y	-	2011年		ファン運転中
	放射線管理室排気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	15Y	-	2019年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検		15Y	-	2019年		ファン運転中
	放射線管理室排気ファン3B	機能・性能試験	G4	15Y	-	2018年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検		15Y	-	2018年		ファン運転中
	放射線管理室排気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	15Y	-	2018年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検		15Y	-	2018年		ファン運転中
	ベイ排気ファン3号	機能・性能試験	G4	B	-	-	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (モータの振動により解析)
		分解点検		CBM	-	-		分解未実施
	ベイ排気ファン3号電動機	機能・性能試験	G4	B	-	2004年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1Y)
		分解点検		CBM	-	2004年		
	セメント固化装置オフガスファン3A	機能・性能試験	G4	5Y	○	2018年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検		5Y	○	2018年		ファン運転中
	セメント固化装置オフガスファン3A電動機	機能・性能試験	G4	B	-	2001年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検		CBM	-	2001年		
	セメント固化装置オフガスファン3B	機能・性能試験	G4	5Y	-	2021年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検		5Y	-	2021年		ファン運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
	セント固化粧置オガスファン3B電動機	機能・性能試験	G4	B	-	2002年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検		CBM	-	2002年		
	廃棄物処理室給気ファン3A	機能・性能試験	G4	15Y	-	2014年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検		7Y	-	2022年		
	廃棄物処理室給気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	7Y	-	2022年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検		7Y	-	2022年		
	廃棄物処理室給気ファン3B	機能・性能試験	G4	15Y	-	2014年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検		7Y	-	2021年		
	廃棄物処理室給気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	7Y	-	2021年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検		7Y	-	2021年		
	廃棄物処理室排気ファン3A	機能・性能試験	G4	15Y	-	2013年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検		CBM	-	1998年		
	廃棄物処理室排気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	B	-	2015年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検		CBM	-	2015年		
	廃棄物処理室排気ファン3B	機能・性能試験	G4	15Y	-	2013年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検		CBM	-	2004年		
	廃棄物処理室排気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	B	-	2016年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検		CBM	-	2016年		
	廃棄物処理室排気ファン3C	機能・性能試験	G4	15Y	-	2013年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検		CBM	-	2004年		
	廃棄物処理室排気ファン3C電動機	機能・性能試験	G4	B	-	2007年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検		CBM	-	2007年		
	換気空調設備のその他のファン一式	機能・性能試験	G3, G4	12M~250M	○	15回	一部ファン運転中	
		分解点検		G4	7Y	-		
	格納容器給気ユニット3A	機能・性能試験	G4	7Y	-	2021年	ファン運転中	
		分解点検		G4	7Y	-		
	格納容器給気ユニット3B	機能・性能試験	G4	7Y	-	2021年	ファン運転中	
		分解点検		G4	7Y	-		

機器又はシステム名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕
	格納容器排気フィルクユニット3A	機能・性能試験 開放点検	G4	18Y	—	2015年	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	格納容器排気フィルクユニット3B	機能・性能試験 開放点検	G4	18Y	—	2015年	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	補助建屋給気ユニット3号(Aバンク側)	機能・性能試験 開放点検	G4	7Y	—	2022年	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	補助建屋給気ユニット3号(Bバンク側)	機能・性能試験 開放点検	G4	7Y	—	2022年	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	補助建屋排気フィルクユニット3A	機能・性能試験	G4	18Y	—	2013年	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	補助建屋排気フィルクユニット3B	機能・性能試験	G4	18Y	—	2013年	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	放射線管理室給気ユニット3号	開放点検	G4	7Y	—	2021年	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	放射線管理室排気フィルクユニット3A	機能・性能試験	G4	15Y	—	2011年	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	放射線管理室排気フィルクユニット3B	機能・性能試験	G3	15Y	—	2011年	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	ベイ排気フィルクユニット3号	機能・性能試験	G4	B	—	—	77 1次系換気空調設備検査	ファン(CBM)の機能・性能試験に合 わせて実施
	廃棄物処理室排気フィルクユニット3号(Aバンク側)	機能・性能試験	G4	15Y	—	2012年	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	廃棄物処理室排気フィルクユニット3号(Bバンク側)	機能・性能試験	G4	15Y	—	2012年	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	格納容器空気浄化フィルクユニット3号	機能・性能試験	G3	B	—	—	77 1次系換気空調設備検査	ファン(CBM)の機能・性能試験に合 わせて実施
	格納容器減圧排気フィルクユニット3号	機能・性能試験 開放点検	G4	15C 195M	—	3回 3回	77 1次系換気空調設備検査	
	セメント固化装置オフガスフィルクユニット3A	機能・性能試験	G4	5Y	○	2021年	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	セメント固化装置オフガスフィルクユニット3B	機能・性能試験	G4	5Y	○	2021年	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	中央制御室	漏えい試験 外観点検(貫通部)	高	6YP 1C	— ○	15回 15回	139 中央制御室の居住性確認検査	
	タンク(クハントハローク、防水タンク、手動タンク含む)一式	機能・性能試験	G3,G4	13M~ 264M	○	15回	77 1次系換気空調設備検査	一部プラント運転中

機器又はシステム名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕
原子炉格納施設 〔原子炉格納容器〕	放射線管理施設 〔換気設備〕 その他の弁 一式	分解点検 他	G3,G4	26M~ 195M	○	15回	85 1次系安全弁検査	一部プラント運転中
	放射線管理施設 〔換気設備〕 その他AM弁 一式	分解点検	G3	195M	-	3回		
	放射線管理施設 〔換気設備〕 その他機器 一式	分解点検 他	G2~G4	12M~ 300M	○	15回		一部プラント運転中
	原子炉格納容器	漏えい率試験	G3	3C	-	15回	43 原子炉格納容器全体漏えい率検査	
	通常用エアロック	1個 漏えい率試験	G3	2C,3C	○	14回	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	
		開放点検		130M	-	14回		
		部分点検		1C	○	15回		
	非常用エアロック	1個 漏えい率試験	G3	2C,3C	○	14回	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	
		開放点検		130M	○	6回		
		部分点検		1C	○	15回		
原子炉格納容器機器搬入口	格納容器機器搬入口	1個 漏えい率試験	G3	2C,3C	○	15回	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	
		開放点検		13M	○	15回		
	配管貫通部(伸縮式配管貫通部、貫通配管 フランジ部)及び電気配線用貫通部 一式	漏えい率試験	G3	2C,3C	○	14回	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	
	電気配線用貫通部 一式	漏えい率試験	G3	2C,3C	○	14回	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	
	配管貫通部(伸縮式配管貫通部、貫通配管 フランジ部)及び電気配線用貫通部 一式	開放点検	G3	13M~ 104M	○	15回		
	原子炉格納容器隔離弁 一式	漏えい率試験	G3	2C,3C	○	14回	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	
	格納容器隔離弁(T-V信号及びT+UV信号)に より隔離される弁	65個 機能・性能試験	G3	1C	○	15回	45 原子炉格納容器隔離弁機能検査	
	格納容器隔離弁(P-V信号)により隔離される 弁	16個 機能・性能試験	G3	1C	○	15回	45 原子炉格納容器隔離弁機能検査	
	格納容器冷却材レノポンプ出口ライン第1隔 離弁3号	3LCV-1000 分解点検(弁本体)	G3	130M	-	13回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		52M	-	15回		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術 〕
機器又は系統名	SG-3Aポンプ/リング隔離弁	3V-BD-009A	G3	78M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(弁本体)						
	SG-3Bポンプ/リング隔離弁	3V-BD-009B	G3	78M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)						
	SG-3Cポンプ/リング隔離弁	3V-BD-009C	G3	78M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)						
	SG-3A7ローダウン隔離弁	3V-BD-030A	G3	78M	-	14回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)						
	SG-3B7ローダウン隔離弁	3V-BD-030B	G3	78M	-	14回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)						
	SG-3C7ローダウン隔離弁	3V-BD-030C	G3	78M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)						
C/V再循環ユニット3A,3B冷却水入口隔離弁	3V-CC-189A	G3	156M	-	6回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検(弁本体)							
C/V再循環ユニット3C,3D冷却水入口隔離弁	3V-CC-189B	G3	130M	-	13回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検(駆動部)							
C/V再循環ユニット3A冷却水出口隔離弁	3V-CC-198A	G3	195M	-	7回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検(電動機)							
C/V再循環ユニット3A冷却水出口隔離弁	3V-CC-198B	G3	156M	-	7回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検(駆動部)							
C/V再循環ユニット3A冷却水出口隔離弁	3V-CC-198A	G3	130M	○	7回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検(電動機)							
C/V再循環ユニット3A冷却水出口隔離弁	3V-CC-198B	G3	195M	-	5回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検(電動機)							
C/V再循環ユニット3A冷却水出口隔離弁	3V-CC-198A	G3	156M	-	13回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検(弁本体)							
C/V再循環ユニット3A冷却水出口隔離弁	3V-CC-198B	G3	130M	-	8回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検(駆動部)							
C/V再循環ユニット3A冷却水出口隔離弁	3V-CC-198A	G3	195M	-	4回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検(電動機)							

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕
C/V再循環ユニット3B冷却水出口隔離弁	3V-CC-198B	分解点検(弁本体)	G3	156M	-	13回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M	-	12回		
		分解点検(電動機)		195M	-	4回		
		分解点検(弁本体)		156M	○	6回		
		分解点検(駆動部)		130M	-	13回		
		分解点検(電動機)		195M	-	5回		
C/V再循環ユニット3C冷却水出口隔離弁	3V-CC-198C	分解点検(弁本体)	G3	156M	○	6回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M	-	13回		
		分解点検(電動機)		195M	-	5回		
		分解点検(弁本体)		156M	○	6回		
		分解点検(駆動部)		130M	-	13回		
		分解点検(電動機)		195M	-	5回		
C/V再循環ユニット3D冷却水出口隔離弁	3V-CC-198D	分解点検(弁本体)	G3	156M	-	6回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M	-	13回		
		分解点検(電動機)		195M	-	5回		
		分解点検(弁本体)		156M	-	6回		
		分解点検(駆動部)		130M	-	13回		
		分解点検(電動機)		195M	-	5回		
CRDMおよび余剰抽出クワ冷却水入口隔離弁3号	3V-CC-342	分解点検(弁本体)	G3	156M	-	9回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M	-	9回		
		分解点検(電動機)		195M	-	5回		
		分解点検(弁本体)		156M	-	9回		
		分解点検(駆動部)		130M	-	9回		
		分解点検(電動機)		195M	-	5回		
CRDMおよび余剰抽出クワ冷却水出口隔離弁3号	3V-CC-349	分解点検(弁本体)	G3	156M	-	6回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M	-	13回		
		分解点検(電動機)		195M	-	5回		
		分解点検(弁本体)		156M	-	6回		
		分解点検(駆動部)		130M	-	13回		
		分解点検(電動機)		195M	-	5回		
RCP冷却水入口第2隔離弁3号	3V-CC-401	分解点検(弁本体)	G3	156M	-	8回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M	-	8回		
		分解点検(電動機)		195M	-	5回		
		分解点検(弁本体)		156M	-	8回		
		分解点検(駆動部)		130M	-	8回		
		分解点検(電動機)		195M	-	5回		
RCP冷却水入口第1隔離弁3号	3V-CC-403	分解点検(弁本体)	G3	156M	-	10回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M	-	10回		
		分解点検(電動機)		195M	-	5回		
		分解点検(弁本体)		156M	-	10回		
		分解点検(駆動部)		130M	-	10回		
		分解点検(電動機)		195M	-	5回		

機器又はシステム名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検査回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕		
	RCP冷却水出口第1隔離弁3号	3V-CC-427	G3	156M	-	7回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
		分解点検(弁本体)								
		分解点検(駆動部)								
	RCP冷却水出口第2隔離弁3号	3V-CC-429	G3	195M	-	3回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
		分解点検(電動機)								
		分解点検(弁本体)								
	DRP冷却水出口3号入口隔離弁	3V-CH-404	130M	G3	156M	-	7回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
			分解点検(電動機)							
			分解点検(駆動部)							
			分解点検(電動機)							
			分解点検(弁本体)							
	DRP冷却水出口3号出口隔離弁	3V-CH-410	78M	G3	78M	○	13回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
			分解点検(駆動部)							
			グランドアップ取替							
	抽出オリフイス隔離弁3A	3V-CS-004A	52M	G3	52M	-	14回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
分解点検(電動機)										
分解点検(弁本体)										
抽出オリフイス隔離弁3B	3V-CS-004B	78M	G3	78M	-	14回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
		分解点検(駆動部)								
		分解点検(弁本体)								
抽出オリフイス隔離弁3C	3V-CS-004C	52M	G3	52M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
		分解点検(電動機)								
		分解点検(弁本体)								
抽出オリフイス隔離弁3号	3V-CS-007	78M	G3	78M	-	14回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
		分解点検(駆動部)								
		分解点検(弁本体)								
封水戻りライン第1隔離弁3号	3V-CS-213	52M	G3	52M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
		分解点検(電動機)								
		グランドアップ取替								
		156M	G3	156M	-	10回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
		分解点検(弁本体)								
		分解点検(駆動部)								
		130M		130M	-	10回				
		分解点検(電動機)								
		195M		195M	-	8回				
		分解点検(電動機)								





機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術 〕	
	加圧器逃がしタンクガス分析ライン第2隔離弁3号	3V-RC-078	G3	52M	-	14回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)							
		分解点検(駆動部)							
	加圧器逃がしタンク窒素隔離弁3号	3V-RC-084	G3	104M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)							
		分解点検(駆動部)							
	加圧器逃がしタンク補給水隔離弁3号	3V-RC-095	G3	52M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		クランクハンギン取替							
		分解点検(弁本体)							
	格納容器空気モニタリング第1隔離弁3号	3V-RM-001	G3	78M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)							
		クランクハンギン取替							
	格納容器空気モニタリング第2隔離弁3号	3V-RM-002	G3	52M	-	14回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)							
		分解点検(駆動部)							
格納容器空気モニタリング戻り隔離弁3号	3V-RM-018	G3	104M	-	14回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
	分解点検(弁本体)								
	分解点検(駆動部)								
安全注入テストライン第1戻り弁3号	3V-SI-144	G3	52M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
	分解点検(弁本体)								
	分解点検(駆動部)								
蓄圧タンク補給ライン隔離弁3号	3V-SI-145	G3	104M	-	13回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
	クランクハンギン取替								
	分解点検(弁本体)								
安全注入テストライン第2戻り弁3号	3V-SI-147	G3	52M	-	14回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
	分解点検(駆動部)								
	分解点検(弁本体)								
		分解点検(駆動部)	G3	104M	-	15回			
				104M	-	15回			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕	
	蓄圧タンク莖素隔離弁3号	3V-SI-165	G3	78M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)							
	加圧器気相部サブリング隔離弁3号	3V-SS-503	分解点検(駆動部)	G3	78M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(弁本体)						
	加圧器液相部サブリング隔離弁3号	3V-SS-523	分解点検(駆動部)	G3	78M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(弁本体)						
	ループ3A高温側サブリング隔離弁	3V-SS-524	分解点検(駆動部)	G3	26M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(弁本体)						
	ループ3A高温側サブリング隔離弁	3V-SS-543A	分解点検(駆動部)	G3	78M	○	13回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(弁本体)						
	ループ3B高温側サブリング第1隔離弁	3V-SS-543B	分解点検(駆動部)	G3	130M	-	14回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(弁本体)						
	ループ3B高温側サブリング第2隔離弁	3V-SS-544	分解点検(駆動部)	G3	130M	-	9回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(弁本体)						
	蓄圧タンク3Aサブリング隔離弁	3V-SS-563A	分解点検(駆動部)	G3	78M	○	14回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
分解点検(弁本体)									
蓄圧タンク3Bサブリング隔離弁	3V-SS-563B	分解点検(駆動部)	G3	104M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)							
蓄圧タンク3Cサブリング隔離弁	3V-SS-563C	分解点検(駆動部)	G3	78M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)							
		分解点検(駆動部)	G3	78M	-	14回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)							
		分解点検(駆動部)	G3	78M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)							

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検査回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
	蓄圧タンクアブランク隔離弁3号	3V-SS-564 分解点検(弁本体)	G3	78M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)						
	格納容器真空逃がし装置3A隔離弁	3V-VR-001A 分解点検(弁本体)	G3	130M	-	10回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)						
	格納容器真空逃がし装置3B隔離弁	3V-VR-001B 分解点検(弁本体)	G3	130M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)						
	格納容器真空逃がし弁3A	3V-VR-003A 機能・性能試験	G3	1C	O	15回	47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査	
		分解点検(弁本体)						
	格納容器真空逃がし弁3B	3V-VR-003B 機能・性能試験	G3	156M	-	10回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)						
	格納容器真空逃がし弁3B	3V-VR-003B 機能・性能試験	G3	1C	O	15回	47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査	
		分解点検(弁本体)						
	格納容器冷却材レンタンクアブランク第2隔離弁3号	3V-WL-032 分解点検(弁本体)	G3	130M	-	13回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)						
	格納容器冷却材レンタンクガス分析ライン第1隔離弁3号	3V-WL-078 分解点検(弁本体)	G3	52M	-	14回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
分解点検(駆動部)								
格納容器冷却材レンタンクガス分析ライン第2隔離弁3号	3V-WL-079 分解点検(弁本体)	G3	52M	-	15回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検(駆動部)							
格納容器冷却材レンタンクベント第1隔離弁3号	3V-WL-084 分解点検(弁本体)	G3	130M	-	13回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検(駆動部)							
格納容器冷却材レンタンクベント第2隔離弁3号	3V-WL-085 分解点検(弁本体)	G3	130M	-	13回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検(駆動部)							

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕	
原子炉格納施設 〔圧力低減設備その他 の安全設備〕	格納容器冷却材タンク室隔離弁3号	3V-WL-090	G3	130M	—	13回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)							
		分解点検(駆動部)		104M	—	15回			
	格納容器サブポンプ出口第1隔離弁3号	3V-WL-124	G3	130M	—	13回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)							
		分解点検(駆動部)		52M	—	15回			
	格納容器サブポンプ出口第2隔離弁3号	3V-WL-125	G3	130M	—	13回	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)							
		分解点検(駆動部)		52M	—	15回			
	原子炉格納施設〔原子炉格納容器〕 その他の弁一式		分解点検 他	G3	13M~ 390M	○	15回	84 1次系弁検査 86 1次系逆止弁検査	有効性評価No.3の反映
	原子炉格納施設〔原子炉格納容器〕 その他機器一式		開放点検	G3	1C	○	15回		〔対象設備〕 ・アニュラスノール
	原子炉格納施設スプレイ系		機能・性能試験	G3	1C	○	15回	48 原子炉格納容器安全系機能検査 147 その他原子炉注水系機能検査	
	格納容器スプレイ冷却器3A		開放点検	G3	195M	—	14回	91 1次系熱交換器検査	
	格納容器スプレイ冷却器3B		非破壊試験	G3	390M	—	14回	91 1次系熱交換器検査	
	格納容器スプレイ冷却器3A		開放点検	G3	195M	—	15回	91 1次系熱交換器検査	
		非破壊試験	G3	390M	—	15回	91 1次系熱交換器検査		
格納容器スプレイポンプ3A		分解点検	G3	195M	—	14回	49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解 検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
格納容器スプレイポンプ3A電動機		分解点検	G3	130M	—	15回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
		潤滑油入替		26M	—	15回			
格納容器スプレイポンプ3B		分解点検	G3	195M	—	13回	49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解 検査 145 その他原子炉注水系ポンプ分解 検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
格納容器スプレイポンプ3B電動機		分解点検	G3	130M	—	13回		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
		潤滑油入替		26M	○	15回			
よう素除去薬品タンク3号		開放点検	G3	390M	—	—	89 1次系容器検査	30回にて初回点検を計画	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術 〕
	格納容器スプレッドポンプ3A入口弁	3V-CP-001A	G3	156M	-	13回	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解 検査	
		分解点検(弁本体)						
		130M		-	13回			
		195M		-	6回			
		156M		-	11回	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解 検査 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
		130M		-	13回			
	格納容器スプレッドポンプ3B入口弁	3V-CP-001B	G3	195M	-	6回		
		分解点検(電動機)						
		130M		-	13回			
		195M		-	6回			
		156M		-	13回	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解 検査		
		130M		-	12回			
格納容器スプレッドポンプ冷却器3A出口弁	3V-CP-021A	G3	195M	-	4回			
	分解点検(電動機)							
	156M		○	13回	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解 検査 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査			
	130M		-	13回				
	195M		-	4回				
	156M		-	8回	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解 検査			
格納容器スプレッドポンプ冷却器3B出口弁	3V-CP-021B	G3	130M	-	13回			
	分解点検(電動機)							
	195M		-	13回				
	156M		-	7回				
	130M		-	13回				
	195M		-	6回				
よう薬除去薬品クック出口第1弁3A	3V-CP-054A	G3	156M	-	7回			
	分解点検(電動機)							
	130M		-	13回				
	195M		-	7回				
	156M		-	7回	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解 検査			
	130M		-	13回				
よう薬除去薬品クック出口第1弁3B	3V-CP-054B	G3	195M	-	6回			
	分解点検(電動機)							
	156M		-	7回				
	130M		-	13回				
	195M		-	6回				
	156M		-	7回	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解 検査			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕
	原子炉格納施設[圧力低減設備その他の 安全設備] その他の弁一式	分解点検 他	G3,G4	13M~ 390M	○	15回	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査 86 1次系逆止弁検査 87 1次系真空破壊弁検査	
		分解点検	G3	130M	-	13回	86 1次系逆止弁検査	
	原子炉格納施設[圧力低減設備その他の 安全設備] その他AM弁一式	開放点検	G3	78M	-	15回	77 1次系換気空調設備検査	
		開放点検	G3	78M	-	15回	77 1次系換気空調設備検査	
	格納容器再循環ユニット3A	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	38 γ-ネオラス循環排気系機能検査	
		分解点検	G3	260M	-	5回		(振動診断:1M)
	格納容器再循環ユニット3B	分解点検	G3	156M	-	11回		(振動診断:1M)
		分解点検	G3	260M	-	7回		(振動診断:1M)
	γ-ネオラス排気ファン3A	分解点検	G3	156M	-	13回		(振動診断:1M)
		機能・性能試験(よう素除去効 率)	G3	1C	○	15回	39 γ-ネオラス循環排気系70%性能検査	
	γ-ネオラス排気ファン3B	機能・性能試験(漏えい率)		1C	○	15回	39 γ-ネオラス循環排気系70%性能検査	
		機能・性能試験		30C	-	3回	77 1次系換気空調設備検査	
	γ-ネオラス排気ファンユニット3B	機能・性能試験(よう素除去効 率)	G3	1C	○	15回	39 γ-ネオラス循環排気系70%性能検査	
		機能・性能試験(漏えい率)		1C	○	15回	39 γ-ネオラス循環排気系70%性能検査	
	γ-ネオラス排気弁3A	機能・性能試験		30C	-	3回	77 1次系換気空調設備検査	
		分解点検(弁本体)	G3	78M	-	15回	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査	
	γ-ネオラス排気弁3B	分解点検(駆動部)		78M	-	15回		
		分解点検(弁本体)	G3	78M	○	15回	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査	
	γ-ネオラス全量排気弁3A	分解点検(駆動部)		78M	○	15回		
		分解点検(弁本体)	G3	78M	-	15回	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査	
		分解点検(駆動部)		78M	-	15回		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術 〕
機器又は系統名	アエラス全量排気弁3B	分解点検(弁本体)	G3	78M	—	14回	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査	
		分解点検(駆動部)		78M	—	14回		
	アエラス少量排気弁3A	分解点検(弁本体)	G3	78M	—	15回	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査	
		分解点検(駆動部)		78M	—	15回		
	アエラス少量排気弁3B	分解点検(弁本体)	G3	78M	—	15回	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査	
		分解点検(駆動部)		78M	—	15回		
	アエラス戻り弁3A	分解点検(弁本体)	G3	78M	—	15回	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査	
		分解点検(駆動部)		78M	—	15回		
	アエラス戻り弁3B	分解点検(弁本体)	G3	78M	—	15回	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査	
		分解点検(駆動部)		78M	—	15回		
	安全補機室空気浄化系	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	77 1次系換気空調設備検査	
	安全補機室排気ファン3A	分解点検	G3	260M	—	6回		(振動診断:6M)
	安全補機室排気ファン3A電動機	分解点検	G3	156M	—	13回		(振動診断:6M)
	安全補機室排気ファン3B	分解点検	G3	260M	—	7回		(振動診断:6M)
	安全補機室排気ファン3B電動機	分解点検	G3	156M	—	12回		(振動診断:6M)
	安全補機室排気フィルユニット3号	機能・性能試験	G3	20C	—	3回	77 1次系換気空調設備検査	
タンク(パンホーナー含む) 一式	開放点検	G3	260M	—	3回			
	機能・性能試験		13M~ 144M	○	15回	77 1次系換気空調設備検査	一部プラント運転中	
原子炉格納施設(圧力低減設備その他の 安全設備) その他機器 一式	開放点検 他	G3	390M	—	—	89 1次系容器検査	[対象設備] ・PH調整剤貯蔵タンク 30回にて初回点検を計画	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕
原子炉施設 [その他設備]	クラス1機器(供用期間中検査対象)一式 (重大事故等クラス1,2機器供用期間中検査 対象を含む)	非破壊試験	G1,G3	10YP	○	15回	1 クラス1機器供用期間中検査	クラス1機器供用期間中検査10年 計画[別紙-1]
	クラス2機器(供用期間中検査対象)一式	漏えい試験	G3	1C	○	15回		
	クラス2機器(供用期間中検査対象)一式	非破壊試験	G3	10YP	○	15回	5 クラス2機器供用期間中検査	クラス2機器供用期間中検査10年 計画[別紙-2]
	クラス2機器(供用期間中検査対象)一式	漏えい試験	G3	10YP	○	15回		
	クラス3機器(供用期間中検査対象)一式	非破壊試験	G3	10YP	○	15回	104 クラス3機器供用期間中検査	クラス3機器供用期間中検査10年 計画[別紙-3]
	クラス3機器(供用期間中検査対象)一式	漏えい試験	G3	10YP	○	15回		一部プラント運転中
	クラス1機器Ni基金使用部位一式 (重大事故等クラス1,2機器供用期間中検査 対象を含む)	非破壊試験	G3	5YP~ 10YP	-	15回	98 供用期間中特別検査のうちクラス1機 器Ni基金使用部位特別検査	クラス1機器Ni基金使用部位特 別検査10年計画[別紙-4]
	クラス2管(原子炉格納容器内)一式 (重大事故等クラス2機器供用期間中検査対 象を含む)	非破壊試験	G3	10YP	○	15回	98 供用期間中特別検査のうちクラス2管 (原子炉格納容器内)特別検査	クラス2管(原子炉格納容器内)特別 検査10年計画[別紙-5]
	クラス2機器及びクラス3機器(供用期間中検査 対象外)、クラス4管の耐圧部並びに排気筒 一式	非破壊試験	G3	10YP	○	13回	79 原子炉格納容器供用期間中検査	原子炉格納容器供用期間中検査 10年計画[別紙-6]
	原子炉施設[その他設備] その他の弁一式	外観点検	G3	10YP	-	15回	113 レストレイント検査	
	原子炉施設[その他設備] その他AM弁一式	外観点検	G3	10YP	○	15回	103 構造健全性検査	格納容器排気筒、補助建屋排気 筒は5定検で100%検査 一部プラント運転中
	原子炉施設[その他設備] その他機器一式	分解点検 他	G3,G4	52M~ 260M	○	15回	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査 86 1次系逆止弁検査	
	原子炉施設[その他設備] その他AM弁一式	分解点検	G3	156M	-	13回		
	原子炉施設[その他設備] その他機器一式	機能・性能試験	G3	12M~ 13M	○	2022年		プラント運転中
	原子炉施設[その他設備] その他機器一式	外観点検	G1~G3	10YP	○	15回	102 耐震健全性検査	クラス1,2,3機器供用期間中検査対 象機器を除く
その他発電用原子炉の 附属施設(非常用電源 設備)[非常用発電装置]	2台 48台	機能・性能試験 機能・性能試験	G3 G2~G4	1C 1C	○ ○	15回 15回	53-1 非常用予備発電装置機能検査 (ディーゼル発電機の作動検査) 53-2 非常用予備発電装置機能検査 (ディーゼル発電機定格容量検査) 53-1 非常用予備発電装置機能検査 (ディーゼル発電機の作動検査)	



機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
	非常用ディーゼル発電機3A	分解点検	G3	52M	-	14回		(振動診断:6M)
	非常用ディーゼル発電機3B	分解点検	G3	52M	-	15回		(振動診断:6M)
	非常用ディーゼル機関3A	外観点検	G3	1C	○	15回	133 非常用予備発電機付属設備検査	(潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1C, 振動診断:6M, ディーゼル機関診断:6M)
		非常調速装置試験		1C	○	15回	133 非常用予備発電機付属設備検査	
		計測装置試験		1C	○	15回	133 非常用予備発電機付属設備検査	
	ディーゼル機関A号機シリンダ(C)ストン、連接棒、シリンダカバー、クランク軸、吸気弁、排気弁、燃料噴射弁)	分解点検	G3	13M~104M	○	15回	54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	非常用ディーゼル機関3B	外観点検	G3	1C	○	15回	133 非常用予備発電機付属設備検査	(潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1C, 振動診断:6M, ディーゼル機関診断:6M)
		非常調速装置試験		1C	○	15回	133 非常用予備発電機付属設備検査	
		計測装置試験		1C	○	15回	133 非常用予備発電機付属設備検査	
	ディーゼル機関B号機シリンダ(C)ストン、連接棒、シリンダカバー、クランク軸、吸気弁、排気弁、燃料噴射弁)	分解点検	G3	13M~104M	○	15回	54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	重油クランクA	開放点検	G3	156M	-	14回	124 2次系容器検査	
	重油クランクB	開放点検	G3	156M	-	14回	124 2次系容器検査	
	重油クランクC	開放点検	G3	156M	-	14回	124 2次系容器検査	
	ディーゼル発電機附属設備一式	分解点検 他	G3,G4	13M~260M	○	15回	133 非常用予備発電機付属設備検査	(潤滑油診断:1C)空気圧縮機,調速機) (振動診断:1M)潤滑油アライジングポンプ, 温水循環ポンプ,D/G潤滑油アライジングポンプ電動機) (振動診断:1M)燃料弁冷却水ポンプア,D/G燃料弁冷却水ポンプ電動機) (振動診断:1M)D/G燃料油移送ポンプ電動機)
	その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備)[非常用発電装置]	分解点検 他	G3,G4	26M~390M	○	15回	133 非常用予備発電機付属設備検査 85 1次系安全弁検査	
	その他弁一式	分解点検 他	G2~G4	13M~104M	○	15回	133 非常用予備発電機付属設備検査	
	その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備)[非常用発電装置] その他機器 一式	分解点検 他						

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕
その他発電用原子炉の 附属施設(非常用電源 設備) [その他の電源装置]	蓄電池(非常用) 2組(60個/組)	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	53-3 直流電源系機能検査 159 直流電源系作動検査	
		蓄電池点検		13M	○	15回		
その他発電用原子炉の 附属施設(非常用電源 設備) [その他の機器]	計装用電源装置 4台	機能・性能試験 他	G3	13M	○	15回	111 インハータ機能検査	
		電気試験 他	G3	13M~ 78M	○	15回		
その他発電用原子炉の 附属施設(非常用電源 設備) [その他の機器]	しゃ断器 一式	遮断器点検 他	G3	39M~ 96M	○	15回		
		特性試験 他	G3,G4	13M~ 78M	○	15回		
その他発電用原子炉の 附属施設(常用電源設 備) [発電機]	発電機設備 一式	分解点検 他	G1,G3,G4	13M~ 130M	○	15回		
		開放点検 他	G3	13M~ 195M	○	15回		一部プラント運転中
その他発電用原子炉の 附属施設(常用電源設 備) [変圧器]	変圧器設備 一式	遮断器点検 他	G3	26M~ 108M	○	15回		一部プラント運転中
		内部・外部点検 他	G3,G4	12M~ 78M	○	15回		一部プラント運転中
その他発電用原子炉の 附属施設(常用電源設 備) [その他の機器]	その他発電用原子炉の附属施設(常用電 源設備) その他機器 一式	開放点検 他	G4	144M~ 216M※1	—	2022年	130 補助ボイラー開放検査※1 131 補助ボイラー性能検査※2 132 補助ボイラー設備検査※2	プラント運転中 (振動診断:6Mt補助ボイラ給水ポン プ) ※1 前回の点検後の運転時間が 4000時間、又は起動回数が120回 に達すると見込まれる時期まで 定期事業者検査を実施する。 ※2 補助ボイラー性能検査及び 設備検査は、補助ボイラー開放検 査に合わせて実施する。

参考1-67

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕	
その他発電用原子炉の附属施設(補助ボイラ) [補助ボイラに属する燃料燃焼設備]	燃料噴燃ポンプ3A	分解点検	G4	12Y	-	2016年	132 補助ボイラ-設備検査	プラント運転中 (振動診断:6M)	
		機能・性能試験		12Y	-	2016年			
	燃料噴燃ポンプ3A電動機	分解点検	G4	CBM	-	2013年		(振動診断:6M)	
		機能・性能試験		B	-	2013年	132 補助ボイラ-設備検査	電動機分解点検時に実施	
	燃料噴燃ポンプ3B	分解点検	G4	12Y	-	2016年		プラント運転中 (振動診断:6M)	
		機能・性能試験		12Y	-	2016年	132 補助ボイラ-設備検査		
	燃料噴燃ポンプ3B電動機	分解点検	G4	CBM	-	2013年		(振動診断:6M)	
		機能・性能試験		B	-	2013年	132 補助ボイラ-設備検査	電動機分解点検時に実施	
	燃料噴燃ポンプ3C	分解点検	G4	12Y	-	2016年		プラント運転中 (振動診断:6M)	
		機能・性能試験		12Y	-	2016年	132 補助ボイラ-設備検査		
	燃料噴燃ポンプ3C電動機	分解点検	G4	CBM	-	2013年		(振動診断:6M)	
		機能・性能試験		B	-	2013年	132 補助ボイラ-設備検査	電動機分解点検時に実施	
その他発電用原子炉の附属施設(火災防護設備) [消火設備]	消火ポンプ3A(電動)	機能・性能試験	G4	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M)	
		分解点検		10Y	-	2016年		プラント運転中または定検停止中	
	消火ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中	
		機能・性能試験		G3	1Y	○	2022年	プラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M, 潤滑油診断:1Y)	
	消火ポンプ3B(ディーゼルエンジン)	部分点検			1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
		機能・性能試験		G3	1Y	○	2022年	プラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M)	
	消火ポンプ3B(ディーゼル駆動)	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M)	
		分解点検			10Y	-	2021年	プラント運転中または定検停止中	
	消火系統機器(AM機能範囲)一式	取替		G3	CBM	-	-		一部プラント運転中 (巡視点検:1M)
		機能・性能試験		G3	12M~13M	○	2022年		一部プラント運転中
	防火ダンパ一式	作動確認		G3,G4	130M~144M	-	2018年		プラント運転中
		分解点検		G3	130M	-	-	84 1次系弁検査	23回にて初回点検を計画

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術 〕
その他発電用原子炉の 附属施設(浸水防護施 設) [外部浸水防護設備] [内外部浸水防護設備]	可搬型排煙装置(中央制御室)	作動確認	G3	1C	○	15回		
	可搬型排煙装置(中央制御室)電動機	作動確認	G3	1C	○	15回		
	可搬型の排煙装置	分解点検(本体)		130M	-	-		22回にて初回点検を計画
	ほう酸ポンプ室耐火障壁	作動確認	G4	1C	○	15回		
	真通部シール	外観点検	G4	1C	○	15回		
	その他発電用原子炉の附属施設(火災防 護設備)[その他設備] その他機器 一式	外観点検	G4	10C	-	-		17回にて初回点検を計画
	海水ポンプエグゾースト水密ハッチ 一式	特性試験 他	G4	12M~ 130M	○	2022年		一部プラント運転中
	海水ポンプエグゾースト水密扉 一式	開放点検	G3	26M	○	15回		
	原子炉補助建屋水密扉 一式	外観点検	G3	1Y	○	2021年		プラント運転中または定検停止中
	原子炉建屋水密扉 一式	外観点検	G3	1Y	○	2021年		プラント運転中または定検停止中
その他発電用原子炉の 附属施設(浸水防護施 設) [その他設備]	海水ポンプエグゾースト室防護壁3号	外観点検	G3	1C	○	15回		
	浸水防護壁 一式	外観点検	G3	1C	○	15回		
	ターミナルエントリ部ハッチ 一式	外観点検	G4	5C	-	-		18回にて初回点検を計画
	床ドレインライン逆止弁 一式	分解点検	G3	130M	-	-		84 1次系弁検査
	海面監視カメラ(監視含む) 一式	特性試験	G4	13M	○	15回		
	耐震型海水ピット水位計(監視含む) 一式	特性試験	G4	13M	○	15回		72 計測制御系監視機能検査
	蒸気漏えいの自動検知・遠隔隔離システム 一式	機能・性能試験 他	G4	13M~ 130M	○	15回		84 1次系弁検査
	貫通部止水処置	外観点検	G3	1Y~ 10Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	海水ピット堰3A	開放点検	G3	13M	○	15回		167 海水ピット堰検査
	海水ピット堰3B	開放点検	G3	13M	○	15回		167 海水ピット堰検査

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕	
その他発電原子炉の附属施設(緊急時対策所)	緊急時対策所(EL-32m)	外観点検	高	1Y	○	2021年	プラント運転中または定検停止中	プラント運転中または定検停止中 プラント運転中または定検停止中	
		非破壊試験		5Y	-	2021年			
		漏えい試験		6YP	-	15回	140 緊急時対策所の居住性確認検査		
	電巻防護対策設備	補助給水タンクA/防護壁3号	外観点検	G3	1C	○	15回		
		重油タンクA(防護材)	外観点検	G3	1C	○	15回		
		重油タンクB(防護材)	外観点検	G3	1C	○	15回		
		重油タンクC(防護材)	外観点検	G3	1C	○	15回		
		建屋開口部防護壁 一式	外観点検	G3	1C	○	15回		
		原子炉格納施設	外観点検	高,低	1C	○	15回	一部プラント運転中	
			非破壊試験		5Y	○	2018年	一部プラント運転中	
土木建築設備	原子炉建屋	外観点検	高,低	1Y	○	2021年	プラント運転中または定検停止中	プラント運転中または定検停止中 プラント運転中または定検停止中	
		非破壊試験		5Y	○	2018年			
	原子炉補助建屋	外観点検	高,低	1Y	○	2021年	プラント運転中または定検停止中	プラント運転中または定検停止中 プラント運転中または定検停止中	
		非破壊試験		5Y	○	2018年			
	取放水設備 一式	外観点検 他	高,低	1Y~5Y	○	2021年	プラント運転中または定検停止中	プラント運転中または定検停止中 定検起動後	
	原子炉及びその附属設備(非常用予備発電装置を除く)	総合性能試験	G3	1C	○	15回	55 総合負荷性能検査		
	プラント総合 全般機器	化学消防自動車	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	プラント運転中または定検停止中	プラント運転中または定検停止中 プラント運転中または定検停止中 プラント運転中または定検停止中 プラント運転中または定検停止中
		水槽付消防自動車	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年		
		海水取水用水中ポンプ	外観点検	G4	1Y	○	2022年		
		諸機器	機能・性能試験 他	G4	1Y	○	2022年		

2.点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [燃料貯蔵設備]	使用済燃料ピット広域水位(AM)計測装置 一式	特性試験 他	G3	13M	○	15回	72 計測制御系監視機能検査	
	使用済燃料ピット監視カメラ(可搬型の使用済燃料ピット監視カメラ冷却設備を含む。) 一式	特性試験 他	G3	13M~130M	○	15回	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査	
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備]	大型ポンプ車	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査	プラント運転中または定検停止中
		分解点検		10Y	○	-		プラント運転中または定検停止中 2023年にて初回点検を計画
	大型ポンプ車(泡流合機能付)	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査	プラント運転中または定検停止中
		分解点検		10Y	-	-		プラント運転中または定検停止中 2024年にて初回点検を計画
中型ポンプ車	7台	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査 162 可搬型注水等設備機能検査	プラント運転中または定検停止中
		分解点検		10Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
加圧ポンプ車	3台	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査 162 可搬型注水等設備機能検査	プラント運転中または定検停止中
		分解点検		10Y	-	2022年		プラント運転中または定検停止中
大型放水砲	2台	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
		外観点検		1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
小型放水砲	3台	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
		外観点検		1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備] 水源確保用ホース 一式	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備] 水源確保用ホース 一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
		機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [その他設備]	取水ピットソルトフレンズ 一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
		外観点検		1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	海水ピットソルトフレンズ 一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
	放水ピストンバルブ一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	放水ピストンバルブ一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	雨水排水口海洋シフト弁一式	外観点検	G3	1Y	○	2021年		プラント運転中または定検停止中
	放射線物質吸着剤一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備] 弁一式	原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備] 弁一式	分解点検	G3	130M~ 156M	-	-		22回にて初回点検を計画
原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備] ダイヤル弁一式	原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備] ダイヤル弁一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却水設備] 備)	高压注入ポンプ3B及び電動機冷却水屋外 放出用5m <sup>3</sup> レキソバルブ一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	マニホールド(原子炉補機冷却水クーリング用) 一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	原子炉補機冷却水クーリング装置供給用 14m <sup>3</sup> レキソバルブ一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	蓄熱ボンベ(原子炉補機冷却水クーリング用) 一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	可搬型代替冷却水ポンプ(稼働用5m <sup>3</sup> レキソ バルブ一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	格納容器雰囲気ガスポンプ冷却器冷却水 屋外放出用21m <sup>3</sup> レキソバルブ一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	可搬型代替冷却水ポンプ一式	機能・性能試験	G3	1C	○	15回	161 可搬型重大事故等対処設備機能 検査	
		外観点検		1C	○	15回		
	可搬型代替冷却水ポンプ電動機一式	機能・性能試験	G3	1C	○	15回		
	原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却水設備] 弁一式	分解点検 他	G3	130M~ 156M	-	-		22回にて初回点検を計画
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却水設備] ダイヤル弁一式	原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却水設備] ダイヤル弁一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中

参考1-72

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水 設備]	原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水設備] 弁一式	分解点検	G3	156M	—	—		24回にて初回点検を計画
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンに附属する 管等]	原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンに附属する管等] 弁一式	分解点検	G3	156M	—	—		24回にて初回点検を計画
計測制御系統施設 [計測装置]	事故時監視計器 1個 圧力監視計器 5個 水位監視計器 2個 流量監視計器 2個 温度監視計器 2個 水素濃度監視計器 計測制御系統施設 [計測装置] 弁一式	特性試験 他	G3	13M	○	15回	35 プラント状態監視設備機能検査 72 計測制御系監視機能検査	
計測制御系統施設 [工学的安全施設等の 作動信号]	計測制御系統施設 [計測装置] その他機器 一式 ATWS緩和設備 一式	分解点検	G3	156M	—	—		24回にて初回点検を計画
計測制御系統施設 [工学的安全施設等の 作動信号]	計測制御系統施設 [計測装置] その他機器 一式 ATWS緩和設備 一式	外観点検	G3	13M	○	15回		プラント運転中または定検停止中
計測制御系統施設 [制御用空気設備]	計測制御系統施設 [制御用空気設備] 弁一式 窒素ポンプ(空気作動弁用) 一式	特性試験 分解点検 他 外観点検	G3	13M	○	15回	149 重大事故時安全停止回路機能検査 85 1次系安全弁検査	22回にて初回点検を計画
	マニホールド(空気作動弁用) 一式 空気作動弁用フレジブルホース 一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	代替格納容器雰囲気ガスブランク圧縮装置 一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
計測制御系統施設 [その他設備]	代替格納容器雰囲気ガスブランク圧縮装置 一式 代替格納容器雰囲気ガスブランク圧縮装置電動機 一式	機能・性能試験 外観点検	G3	1C	○	15回	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査	
	中央制御室用可搬型照明 8台	機能・性能試験 外観点検	G3	1C	○	15回		
	可搬型計測器 一式	外観点検 計器校正	G4	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
			G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中



機器又はシステム名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
放射線管理施設 [放射線管理用計装置]	酸素濃度計(中央制御室用)	単体調整試験	G3	1Y	○	2022年		フロント運転中または定検停止中
	二酸化炭素濃度計(中央制御室用)	単体調整試験	G3	1Y	○	2022年		フロント運転中または定検停止中
	緊急時用携帯型通話設備 (緊急時用携帯型通話装置) 一式	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年		フロント運転中または定検停止中
	無線通信設備(無線通信装置(可搬型)) 一式	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年		フロント運転中または定検停止中
	衛星電話設備(衛星電話(可搬型)) 一式	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年		フロント運転中または定検停止中
	衛星電話設備(衛星電話(固定型)) 一式	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年		フロント運転中または定検停止中
	統合原子力防災ネットワークに接続する通信 連絡設備 一式	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年		フロント運転中または定検停止中
	計測制御系統施設 [その他設備] 弁 一式	分解点検	G3	156M	-	-		24回にて初回点検を計画
	緊急時対策用エアロメータ 一式	特性試験	G3	1Y	○	2022年		フロント運転中または定検停止中
	可搬型使用済燃料ピットエアロメータ 一式	特性試験	G3	12M~ 13M	○	15回	76 放射線監視装置機能検査	フロント運転中または定検停止中
	可搬型代替エアロメータ 一式	特性試験	G3	1Y	○	2022年		フロント運転中または定検停止中
	可搬型エアロメータ 一式	特性試験	G3	1Y	○	2022年		フロント運転中または定検停止中
	可搬型放射線計測器 一式	特性試験	G3	1Y	○	2022年		フロント運転中または定検停止中
	可搬型ガスアナライザ 一式	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年		フロント運転中または定検停止中
	可搬型気象観測設備 一式	特性試験	G3	1Y	○	2022年		フロント運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕
放射線管理施設 [換気設備]	緊急時対策所空気浄化系	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
	緊急時対策所空気浄化ファンA	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
		分解点検		15Y	—	—		フロント運転中または定検停止中 2028年にて初回点検を計画
		分解点検	G3	15Y	—	—		フロント運転中または定検停止中 2030年にて初回点検を計画
	緊急時対策所空気浄化ファンB	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
		分解点検		15Y	—	—		フロント運転中または定検停止中 2028年にて初回点検を計画
		分解点検	G3	15Y	—	—		フロント運転中または定検停止中 2030年にて初回点検を計画
	緊急時対策所空気浄化ファンC	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
		分解点検		15Y	—	—		フロント運転中または定検停止中 2028年にて初回点検を計画
		分解点検	G3	15Y	—	—		フロント運転中または定検停止中 2030年にて初回点検を計画
	緊急時対策所空気浄化ファンC電動機	機能・性能試験(よろ素除去効 率)	G3	1Y	○	2022年	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
		機能・性能試験(漏えい率)		1Y	○	2022年	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
		機能・性能試験		30Y	—	—	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中 2043年にて初回点検を計画
		開放点検		30Y	—	—		フロント運転中または定検停止中 2043年にて初回点検を計画

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕	
機器又は系統名	緊急時対策所空気浄化フィルタユニットB	機能・性能試験(よう素除去効率)	G3	1Y	○	2022年	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中	
		機能・性能試験(漏えい率)		1Y	○	2022年	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中	
		機能・性能試験		30Y	—	—	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中 2043年にて初回点検を計画	
		開放点検		30Y	—	—	—	フロント運転中または定検停止中 2043年にて初回点検を計画	
		緊急時対策所空気浄化フィルタユニットC	機能・性能試験(よう素除去効率)	G3	1Y	○	2022年	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
			機能・性能試験(漏えい率)		1Y	○	2022年	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
			機能・性能試験	30Y	—	—	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中 2043年にて初回点検を計画	
			開放点検	30Y	—	—	—	フロント運転中または定検停止中 2043年にて初回点検を計画	
			内部・外部点検	G3	1Y	○	2022年	—	フロント運転中または定検停止中
			作動確認	G3	12Y	—	—	—	フロント運転中または定検停止中 2025年にて初回点検を計画
原子炉格納施設 〔圧力低減設備その他 の安全設備〕	タンク(防火タンク) 一式 タ外 一式 緊急時対策所加圧装置機器 一式 代替格納容器スプレイトン3号	外観点検	G3	1Y	○	2022年	—	フロント運転中または定検停止中	
		分解点検 他	G3	12M~ 117M	○	2022年	85 1次系安全弁検査	フロント運転中または定検停止中	
		機能・性能試験	G3	1C	○	15回	48 原子炉格納容器安全系機能検査 147 その他原子炉注水系統機能検査	(振動診断: 1M, 潤滑油診断: 2C)	
		分解点検	G3	130M	—	—	49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解 検査 145 その他原子炉注水系統ポンプ分解 検査	23回にて初回点検を計画	
	代替格納容器スプレイトン3号電動機	分解点検	G3	130M	—	—	(振動診断: 1M) 19回にて初回点検を計画		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
原子炉格納施設 [その他設備]	静的触媒式水素再結合装置3A	機能・性能試験	G3	3C	-	15回	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	静的触媒式水素再結合装置3B	機能・性能試験	G3	3C	-	15回	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	静的触媒式水素再結合装置3C	機能・性能試験	G3	3C	-	15回	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	静的触媒式水素再結合装置3D	機能・性能試験	G3	3C	-	15回	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	静的触媒式水素再結合装置3E	機能・性能試験	G3	3C	-	15回	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	静的触媒式水素再結合装置作動温度計測装置 一式	特性試験	G3	13M	○	15回	72 計測制御系監視機能検査	
	イナタ 13台	機能・性能試験	G3	2C~4C	○	15回	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	有効性評価No.4, 5の反映
	イナタ作動温度計測装置 一式	特性試験	G3	13M	○	15回	72 計測制御系監視機能検査	
	格納容器再循環系クワート開放機構 一式	作動確認	G3	10C	-	14回		
	原子炉格納施設 [圧力低減設備その他の安全設備] 弁 一式	分解点検 他	G3	13M~156M	○	15回		
	泡混合器 一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	水成膜泡消火薬剤(泡ワンプ) 一式	外観点検	G4	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	原子炉施設 [その他設備]	重大事故等ガス2機器(供用期間中検査対象) 一式	非破壊試験	G3	10YP	○	15回	144 重大事故等ガス2機器供用期間中検査
重大事故等ガス3機器(供用期間中検査対象) 一式		漏えい試験		1C,10YP	○	15回		
	重大事故等ガス3機器(供用期間中検査対象) 一式	漏えい試験	G3	10YP	○	15回	168 重大事故等ガス3機器供用期間中検査	重大事故等ガス3機器供用期間中検査10年計画[別紙-9]

機器又はシステム名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) 〔非常用発電装置〕	空冷式非常用発電装置3号	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	158 その他非常用発電装置の機能検査 160 その他非常用発電装置の付属設備検査	フロント運転中
		機関取替		10Y	—	2022年		フロント運転中 有効性評価No.6の反映
		分解点検(発電機)		10Y	—	2022年		フロント運転中 有効性評価No.6の反映
		潤滑油入替		2Y	—	2022年		フロント運転中
その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) 〔非常用発電装置〕	空冷式非常用発電装置4号	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	158 その他非常用発電装置の機能検査 160 その他非常用発電装置の付属設備検査	フロント運転中
		機関取替		10Y	—	2022年		フロント運転中 有効性評価No.6の反映
		分解点検(発電機)		10Y	—	2022年		フロント運転中 有効性評価No.6の反映
		潤滑油入替		2Y	○	2022年		フロント運転中
その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) 〔非常用発電装置〕	非常用ガスタービン発電機	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	158 その他非常用発電装置の機能検査 160 その他非常用発電装置の付属設備検査 157 その他非常用発電装置の分解検査	フロント運転中
		分解点検(ガスタービン)		18Y	—	—		フロント運転中 2038年度にて初回点検を計画
		部分点検		3Y	○	—		フロント運転中
		分解点検(発電機)		12Y	—	—		フロント運転中 2031年度にて初回点検を計画
		潤滑油入替		2Y	○	—		フロント運転中
		分解点検		10Y	—	—		(潤滑油診断:1Y, 振動診断:1Y) フロント運転中 2030年度にて初回点検を計画
		燃料油移送ポンプ3号用電動機		8Y	○	—		(振動診断:1Y) フロント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
	非常用ガスタービン発電機燃料油サージタンク	開放点検	G3	16Y	—	—		プラント運転中 2036年度にて初回点検を計画
	非常用ガスタービン発電機燃料油貯油槽	開放点検	G3	10Y	—	—		プラント運転中 2030年度にて初回点検を計画
	非常用ガスタービン発電機制御盤	制御盤点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中
		保護継電器特性試験等		6Y	—	—		プラント運転中 2025年度にて初回点検を計画
		校正試験 他		1Y~6Y	○	2022年		プラント運転中
	非常用ガスタービン発電機 その他の機器 一式	特性試験 他	G3	1Y~30Y	○	2022年	I-160 その他非常用発電装置の付属 設備検査	一部プラント運転中
	No.1 300kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	163 可搬型代替電源設備検査	プラント運転中または定検停止中
	No.2 300kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	163 可搬型代替電源設備検査	プラント運転中または定検停止中
	No.3 300kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	163 可搬型代替電源設備検査	プラント運転中または定検停止中
	No.1 75kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	163 可搬型代替電源設備検査	プラント運転中または定検停止中
	No.2 75kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	163 可搬型代替電源設備検査	プラント運転中または定検停止中
	No.3 75kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	163 可搬型代替電源設備検査	プラント運転中または定検停止中
	300kVA電源車用変圧器3A	内部・外部点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	300kVA電源車用変圧器3B	内部・外部点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	300kVA電源車用変圧器3C	内部・外部点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) [その他の電源設備]	300kVA電源車中継端子盤A-1	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	300kVA電源車中継端子盤A-2	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	300kVA電源車中継端子盤B-1	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	300kVA電源車中継端子盤B-2	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	300kVA電源車用電源接続ユニット1	コントロールセンタ点検	G3	1Y	○	2022年	プラント運転中または定検停止中	
	300kVA電源車用電源接続ユニット2	コントロールセンタ点検	G3	1Y	○	2022年	プラント運転中または定検停止中	
	300kVA電源車用電源接続ユニット3	コントロールセンタ点検	G3	1Y	○	2022年	プラント運転中または定検停止中	
	300kVA電源車用電源接続ユニット4	コントロールセンタ点検	G3	1Y	○	2022年	プラント運転中または定検停止中	
	緊急時対策所用発電機	6台 機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年	163 可搬型代替電源設備検査	
	軽油タンク3号	開放点検	G3	156M	-	-	124 2次系容器検査	25回にて初回点検を計画
	ミローリ- (ミローリ-車載送油用 19.5m または、20mホースを含む)	5台 機能点検	G3	0.25Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)(非常用発電装置) 燃料補給用ホース等 一式	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)(非常用発電装置) 弁 一式	分解点検	G3	156M	-	-		24回にて初回点検を計画
	代替動力変圧器3号	内部・外部点検	G3	4C	-	14回		
代替電気設備受電盤3号	遮断器点検	G3	52M	-	14回			
代替計装用変圧器盤3号	内部・外部点検	G3	1C	○	15回			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術 〕
	代替計装用分電盤3号	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	蓄圧タンク3B出口弁代替操作盤	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	蓄圧タンク3A,3C出口弁代替操作盤	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	緊急時対策所用発電機中継端子盤A	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	緊急時対策用コントローラセク	コントローラセク点検	G3	4C	○	—		16回にて初回点検を計画
	緊急時対策所100V分電盤(1)	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	緊急時対策所100V分電盤(2)	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	緊急時対策所100V分電盤(3)	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	緊急時対策所100V分電盤(4)	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	緊急時対策所100V分電盤(5)	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	緊急時対策所100V分電盤(6)	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	緊急時対策所空調用分電盤	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	可搬型整流器3A	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	可搬型整流器3B	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	可搬型整流器3C	外観点検	G3	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
	可搬型直流電源装置中継端子盤3号	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	可搬型直流電源装置切換盤3号	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		



機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術 〕
	蓄電池切換え3A	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	蓄電池切換え3B	内部・外部点検	G3	1C	○	15回		
	蓄電池(重大事故等対処用) 2組(60個/組)	機能・性能試験 蓄電池点検	G3	1C	○	15回	53-3 直流電源系機能検査 159 直流電源系作動検査	
	蓄電池(3系統目) その他の機器 一式	機能・性能試験 蓄電池点検	G3	1C	○	-	53-3 直流電源系機能検査 159 直流電源系作動検査	フロント運転中
	蓄電池(3系統目) その他の機器 一式	蓄電池点検	G3	13M	○	-		フロント運転中
	蓄電池(3系統目) その他の機器 一式	直流電源装置点検 他	G3,G4	13M~ 26M	○	-		フロント運転中
	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) [その他の電源装置] その他機器 一式 糸鋸除去冷却器室漏えい防止堰3A,3B	機能・性能試験 他 外観点検	G3,G4	12M~ 13M	○	2022年	163 可搬型代替電源設備検査	フロント運転中または定検停止中
	格納容器スプレイ冷却器室漏えい防止堰 3A,3B	外観点検	G3	1C	○	15回		
	酸素濃度計(緊急時対策所用) (予備含む)	単体調整試験	G3	1Y	○	2022年		フロント運転中または定検停止中
	二酸化炭素濃度計(緊急時対策所用) (予備含む)	単体調整試験	G3	1Y	○	2022年		フロント運転中または定検停止中
	非常用ガスホーン発電機建屋	外観点検 非破壊試験	低	1Y	○	2021年		フロント運転中または定検停止中
	全被機器	機能・性能試験	G3	1Y	○	2021年		フロント運転中または定検停止中

4. 点検計画(1,2,3号機共用設備)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 [蒸気クーレン その他設備]	原子炉冷却系統施設 蒸気クーレン [その他設備] その他の弁 一式	分解点検	G3~G4	37Y	-	2015年	フロント運転中	
放射性廃棄物の廃棄施設 [気体,液体又は固体廃棄物貯蔵設備]	原子炉冷却系統施設 蒸気クーレン [その他設備] その他機器 一式 固体廃棄物貯蔵庫 (1,2,3号機共用)	目視点検 2棟 外観点検 他	G4	5Y	-	2020年	フロント運転中	
放射性廃棄物の廃棄施設 [気体,液体又は固体廃棄物貯蔵設備]	蒸気発生器保管庫 (1,2,3号機共用)	1棟 外観点検 他	低	1Y~5Y	○	2021年	フロント運転中または定検停止中	
放射性廃棄物の廃棄施設 [気体,液体又は固体廃棄物処理設備]	雑固体焼却設備	機能・性能試験	G4	5Y	-	2022年	66 固体廃棄物処理系焼却炉機能検査	
放射性廃棄物の廃棄施設 [気体,液体又は固体廃棄物処理設備]	放射性廃棄物の廃棄施設 [気体,液体又は固体廃棄物処理設備] その他の弁 一式	分解点検 他	G4	4Y~16Y	○	2019年	フロント運転中または定検停止中	
放射線管理施設 [放射線管理用計測装置]	放射性廃棄物の廃棄施設 [気体,液体又は固体廃棄物処理設備] その他機器 一式 1.エアモニタ 2.プロセッサモータ	分解点検 他 特性試験	G3~G5, 低	1Y~12Y	○	2022年	フロント運転中または定検停止中 一部CBMあり 一部BDMあり	
放射線管理施設 [放射線管理用計測装置]	モニタリングステーション	特性試験	G3	1Y	○	2022年	76 放射線監視装置機能検査 有効性評価No.7の反映	
	モニタリングポスト	1台 特性試験	G4	2Y	○	2022年	62 野外モニタ機能検査	
	移動式モニタリング設備	4台 特性試験	G4	2Y	○	2022年	62 野外モニタ機能検査	
放射線管理施設 [換気設備]	放射線管理施設 [放射線管理用計測装置] その他機器 一式 前処理室排気ファン	特性試験 単体調整試験 他	G4	2Y	○	2022年	62 野外モニタ機能検査	
		機能・性能試験	G4	2Y	○	2022年	62 野外モニタ機能検査	
		分解点検	G3	1Y~5Y	○	2022年	フロント運転中または定検停止中	
		機能・性能試験	G4	15Y	-	2015年	77 1次系換気空調設備検査 (振動診断:1M)	
		分解点検	G4	CBM	-	2002年		
		機能・性能試験	G4	8Y	○	2015年	77 1次系換気空調設備検査 (振動診断:1M)	
		分解点検	G4	8Y	○	2015年	フロント運転中または定検停止中	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕
	焼却炉建家排気ファンA	機能・性能試験	G4	15Y	—	2015年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		CBM	—	2002年		
	焼却炉建家排気ファンA電動機	機能・性能試験	G4	8Y	○	2015年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		8Y	○	2015年		ファン運転中または定検停止中
	焼却炉建家排気ファンB	機能・性能試験	G4	15Y	—	2015年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		CBM	—	2002年		
	焼却炉建家排気ファンB電動機	機能・性能試験	G4	8Y	○	2015年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		8Y	○	2015年		ファン運転中または定検停止中
	焼却炉建家排気ファンA	機能・性能試験	G4	15Y	—	2015年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		CBM	—	2002年		
	焼却炉建家排気ファンA電動機	機能・性能試験	G4	B	—	2007年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断: 1M)
		分解点検		CBM	—	2007年		
	焼却炉建家排気ファンB	機能・性能試験	G4	15Y	—	2015年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		CBM	—	2002年		
	焼却炉建家排気ファンB電動機	機能・性能試験	G4	B	—	2010年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断: 1M)
		分解点検		CBM	—	2010年		ファン運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施機(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術〕
	焼却炉建家排気ファンC	機能・性能試験	G4	15Y	—	2015年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		CBM	—	2002年		
	焼却炉建家排気ファンC電動機	機能・性能試験	G4	B	—	2010年	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断: 1M)
		分解点検		CBM	—	2010年		
	高圧圧縮機排気ファンA	機能・性能試験	G4	15Y	—	—	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 2024年にて初回点検を計画
		分解点検		CBM	—	—		
	高圧圧縮機排気ファンA電動機	機能・性能試験	G4	6Y	—	2018年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		6Y	—	2018年		ファン運転中または定検停止中
	高圧圧縮機排気ファンB	機能・性能試験	G4	15Y	—	—	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 2024年にて初回点検を計画
		分解点検		CBM	—	—		
	高圧圧縮機排気ファンB電動機	機能・性能試験	G4	6Y	—	2018年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		6Y	—	2018年		ファン運転中または定検停止中
	高圧圧縮機排気ファンA	機能・性能試験	G4	15Y	—	—	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 2024年にて初回点検を計画
		分解点検		CBM	—	—		
	高圧圧縮機排気ファンA電動機	機能・性能試験	G4	6Y	—	2021年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		6Y	—	2021年		ファン運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実施 計画	前回の実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔( )内は適用する 設備診断技術〕
	高圧圧縮機排気ファンB	機能・性能試験	G4	15Y	—	—	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 2024年にて初回点検を計画
		分解点検		CBM	—	—		
	高圧圧縮機排気ファンB電動機	機能・性能試験	G4	6Y	—	2021年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		分解点検		6Y	—	2021年		
	前処理室排気ファンユニット	機能・性能試験	G4	15Y	—	2015年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
		機能・性能試験		15Y	—	2015年		
	焼却炉建家排気ファンユニットA	機能・性能試験	G4	15Y	—	2015年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
		機能・性能試験		15Y	—	2015年		
	焼却炉建家排気ファンユニットB	機能・性能試験	G4	15Y	—	2015年	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
		機能・性能試験		15Y	—	2015年		
	高圧圧縮機排気ファンユニット タンバ(タンクハネ・ホレータ・防火ダンパ、手動ダンパ 含む) 一式	機能・性能試験	G4	15Y	—	—	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 2024年にて初回点検を計画
		機能・性能点検 他		4Y~ 15Y	○	2019年		
その他発電用原子炉 の附属施設 〔電気設備〕	変圧器設備 一式 しゃ断器 一式	開放点検 他	G3	36M~ 182M	—	15回		ファン運転中または定検停止中
		しゃ断器点検 他		6Y	—	2019年		
その他発電用原子炉 の附属施設 〔電気設備〕 その他機器 一式	その他発電用原子炉の附属施設 〔電気設備〕 その他機器 一式	内部・外部点検 他	G3	6Y	—	2019年		ファン運転中または定検停止中
		機能・性能試験		1Y	○	2022年		
その他発電用原子炉 の附属施設 〔火災防 護設備〕 〔消火設備〕	ディーゼル駆動消火ポンプ ディーゼルエンジン	分解点検	G3	10Y	○	2013年		ファン運転中または定検停止中 (振動診断:1M,潤滑油診断:1Y)
		部分点検		1Y	○	2022年		
その他発電用原子炉 の附属施設 〔火災防 護設備〕 〔消火設備〕	ディーゼル駆動消火ポンプ	機能・性能試験	G3	1Y	○	2022年		ファン運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		分解点検		6Y	—	2018年		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	今回の実 施計画	前回実施 時期(定検 回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する 設備診断技術 〕
	電動消火ポンプ	機能・性能試験	G4	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
		分解点検		6Y	-	2022年		
	電動消火ポンプ電動機	機能・性能試験	G4	1Y	○	2022年		プラント運転中または定検停止中
		取替		CBM	-	2010年		
	消火系統機器(AM機能範囲) 一式		G3					一部プラント運転中 (巡視点検:1M)

5.行政指導文書の点検指示による点検

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保金の重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(点検回数)	検査名	備考 〔 ( )内は適用する設備診断技術〕
原子炉本体 [炉心]	再使用予定の燃料集合体	※一式 外観点検(最下部支持格子内 の間隔確認)	G3	1C	○	15回		平成22・02・03原院第3号(NISA-161a-10-1) ※補えい事象に係る知見を踏まえ選定

重大事故等クラス2機器供用期間中検査10年計画(クラス1機器供用期間中検査範囲)

1. 原子炉容器 (1/2)

適用規格：維持規格 JSME S NA1-2012/2013/2014		伊方発電所第3号機検査計画 (10ヵ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲
B2.111	B-B	上部胴と下部胴との周溶接継手	体積	5%
		下部胴とトランジションリングとの周溶接継手	体積	5%
B3.105	B-C	トランジションリングと下部鏡板との周溶接継手	体積	5%
		上部胴と上部胴フランジとの溶接継手	体積	100%
B3.10	B-D	冷却材入口管台と胴との溶接継手	体積	100%
		冷却材出口管台と胴との溶接継手	体積	100%
B3.20	B-D	冷却材入口管台内面の丸みの部分	体積	100%
		冷却材出口管台内面の丸みの部分	体積	100%
B5.10	B-F	冷却材入口管台とセーフエントとの溶接継手	体積及び表面	100%
		冷却材出口管台とセーフエントとの溶接継手	体積及び表面	100%

クラス1機器供用期間中検査で管理



1. 原子炉容器 (2/2)

項目番号		カテゴリー	適用規格	維持規格	JSME S NA1-2012/2013/2014	検査範囲	伊方発電所第3号機検査計画 (10ヵ年)		備考
		検査対象箇所	検査方法	検査範囲					
B6.10	B-G-1	上蓋用ナット	VT-1	100%					
B6.30	B-G-1	スタッドボルト	体積	100%					
B6.40	B-G-1	胴フランジネジ穴のネジ部	体積	100%					
B6.50	B-G-1	上蓋用ワッシャー	VT-1	100%					
B7.10	B-G-2	T/Cハウジングの下部クランプ用ボルト、ナット	VT-1	25%					
B14.10	B-0	制御棒駆動ハウジング上部の溶接継手	体積又は表面	最外周の25%					
		制御棒駆動ハウジング下部の溶接継手	体積又は表面	最外周の25%					
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	25%					
G1.10	G-P-1	原子炉容器の内部	VT-3	7.5%					
		原子炉容器の内部取付け物	VT-3	7.5%					
G1.40	G-P-1 G-P-2	上部炉心支持構造物	VT-3	7.5%					
		下部炉心支持構造物	VT-3	7.5%					

クラス1機器供用期間中検査で管理

2. 加圧器 (1/2)

適用規格：維持規格 JSME S NA1-2012/2013/2014		伊方発電所第3号機検査計画 (10カ年)		備考	
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲	
B2.11	B-B	上部鏡板と上部胴との周溶接継手	体積	5%	
B2.12		下部胴と下部鏡板との周溶接継手	体積	5%	
B2.13		上部胴の長手溶接継手 下部胴の長手溶接継手	体積 体積	10% 10%	
B3.30	B-D	上部胴と下部胴との周溶接継手	体積	5%	
		管台と容器との溶接継手	サージライン用管台	体積	管台数の25%
		スプライン用管台			
		逃がし弁用管台			
	安全弁用管台				
B3.40		管台内面の丸み部分	体積	管台数の25%	
		サージライン用管台			
		スプライン用管台			
		逃がし弁用管台			
		安全弁用管台			

クラス1機器供用期間中検査で管理

2. 加圧器 (2/2)

適用規格： 維持規格 JSME S NA1-2012/2013/2014		伊方発電所第3号機検査計画 (10ヵ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲
B5.40	B-F	管台とヒーフエンドとの溶接継手	体積及び表面	管台数の25%
		サージライン用管台		
		スプレイライン用管台		
		逃がし弁用管台		
		安全弁用管台		
B7.20	B-G-2	マンホールの取付けボルト	VT-1	25%
B8.20	B-H	支持スカート溶接継手	表面	7.5%
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	25%

クラス1機器供用期間中検査で管理

3. 蒸気発生器

適用規格：維持規格 JSME S NA1-2012/2013/2014		伊方発電所第3号機検査計画 (10カ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲
B2.40	B-B	管板と水室鏡板との周溶接継手	体積	代表1基の25%
B3.60	B-D	冷却材出入口管台内面の丸みの部分	体積	代表1基の25%
B5.70	B-F	冷却材入口管台とセーフエントとの溶接継手	体積及び表面	代表1基の25%
			ECT (内表面)	
		冷却材出口管台とセーフエントとの溶接継手	体積及び表面	
B7.30	B-G-2	冷却材出入口側マンホールを取付けボルト	VT-1	代表1基の25%
B8.30	B-H	支持船材の容器への取付け溶接継手	表面	代表1基の7.5%
FL.41	F-A	支持構造物	VT-3	代表1基の25%

クラス1機器供用期間中検査で管理

4. 配管 (1/5)

適用規格：維持規格 JSME S NA1-2012/2013/2014		伊方発電所第3号機検査計画 (10ヵ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲
B9.11	B-J	一次冷却材管	体積	25%
		加圧器サージライン	体積	25%
		加圧器安全弁ライン	体積	25%
		加圧器逃がしライン	体積	25%
		余熱除去ポンプ入口ライン	体積	25%
		蓄圧注入ライン	体積	25%
		高温側低圧注入ライン	体積	25%
		低温側低圧注入ライン	体積	25%
		高温側高圧注入ライン	体積	25%
		配管の周溶接継手（呼び径100A以上）		
クラス1機器供用期間中検査で管理				

4. 配管 (2/5)

適用規格： 維持規格 JSME S NAI-2012/2013/2014		伊方発電所第3号機検査計画 (10ヵ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲
B9.21	B-J	配管の周溶接継手 (呼び径 100 A 未満)	表面	25%
		加圧器逃がしライン	表面	25%
		充てんライン	表面	25%
		高温側高圧注入ライン	表面	25%
B9.31	B-J	低温側高圧注入ライン	表面	25%
		母管と管台との溶接継手の呼び径 100A以上)	体積	25%
B9.32	B-J	一次冷却材管	表面	25%
		母管と管台との溶接継手の呼び径 100A未満)	高温側低圧注入ライン	表面

クラス1機器供用期間中検査で管理

4. 配管 (3/5)

適用規格： 維持規格 JSME S NAI-2012/2013/2014		伊方発電所第3号機検査計画 (10ヵ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲
B9.40	B-J	高温側高圧注入ライン	表面	25%
		ソケット 溶接 継手	表面	25%
FL.10	F-A	加圧器サージライン	VT-3	25%
		支持構造物	VT-3	25%

クラス1機器供用期間中検査で管理

4. 配管 (4/5)

適用規格：維持規格 JSME S NA1-2012/2013/2014		伊方発電所第3号機検査計画 (10ヵ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲
Fl.10	F-A	充てんライン	VT-3	25%
		支持構造物		
		余熱除去ポンプ入口ライン	VT-3	25%
		蓄圧注入ライン	VT-3	25%
クラス1機器供用期間中検査で管理				



4. 配管 (5/5)

適用規格：維持規格 JSME S NA1-2012/2013/2014		伊方発電所第3号機検査計画 (10ヵ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	
Fl.10	F-A	高温側低圧注入ライン	VT-3	25%
		低温側低圧注入ライン	VT-3	25%
		高温側高圧注入ライン	VT-3	25%
		低温側高圧注入ライン	VT-3	25%
支持構造物				
クラス1機器供用期間中検査で管理				

5. 一次冷却材ポンプ

適用規格：維持規格 JSME S NA1-2012/2013/2014		伊方発電所第3号機検査計画 (10カ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲
B6.180		主フランジボルト	体積	代表1台の25%
B6.190	B-G-1	主フランジ表面 (開放時)	VT-1	代表1台の25%
B6.200		主フランジナット及びワッシャ	VT-1	代表1台の25%
B12.20	B-L-2	ケーシングの内表面	VT-3	代表1台の100%
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	代表1台の25%

クラス1機器供用期間中検査で管理

適用規格：維持規格 JSME S NAI-2012/2013/2014		伊方発電所第3号機検査計画 (10カ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲
B7.70	B-G-2	加圧器安全弁ライン (3V-RC-055, 056, 057)	VT-1	代表1台 の25%
		加圧器速がしライン(1) (3V-RC-054A, 054B)	VT-1	代表1台 の25%
		加圧器速がしライン(2) (3PCV-452A, 452B)	VT-1	代表1台 の25%
		売てんライン (3V-CS-161, 162, 164, 165)	VT-1	代表1台 の25%
		余熱除去ポンプ入ロワイ (3PCV-420, 430)	VT-1	代表1台 の25%
		蓄圧注入ライン (3V-SI-134A, 134B, 134C, 136A, 136B, 136C)	VT-1	代表1台 の25%
		高温側低圧注入ライン (3V-RH-053A, 053B, 3V-SI-082A, 082B)	VT-1	代表1台 の25%
		低温側低圧注入ライン (3V-RH-044A, 044B, 044C, 047A, 047B, 047C)	VT-1	代表1台 の25%
		高温側高圧注入ライン (3V-SI-082C)	VT-1	代表1台 の25%
		圧力保持用ボルト・ナット		
クラス1機器供用期間中検査で管理				

6. 弁 (2/3)

適用規格： 維持規格 JSME S NA1-2012/2013/2014		伊方発電所第3号機検査計画 (10ヵ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲
B12.50	B-M-2	加圧器安全弁ライン (3V-KC-055, 056, 057)	VT-3	同一グループで1台
		余熱除去ポンプ入口ライン (3PCV-420, 430)	VT-3	同一グループで1台
		蓄圧注入ライン (3V-SI-134A, 134B, 134C, 136A, 136B, 136C)	VT-3	同一グループで1台
		高温側低圧注入ライン (3V-RH-053A, 053B, 3V-SI-082A, 082B)	VT-3	同一グループで1台
		低温側低圧注入ライン (3V-RH-044A, 044B, 044C, 047A, 047B, 047C)	VT-3	同一グループで1台
		高温側高圧注入ライン (3V-SI-082C)	VT-3	同一グループで1台
		弁本体内部表面		
クラスI機器供用期間中検査で管理				

6. 弁 (3/3)

適用規格：維持規格 JSME S NAI-2012/2013/2014		伊方発電所第3号機検査計画 (10ヵ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲
F1.41	F-A	支	VT-3	代表1台の25%
		持	VT-3	代表1台の25%
		構	VT-3	代表1台の25%
		造		
		物		
クラス1機器供用期間中検査で管理				

7. クラス I 機器漏えい検査

適用規格：維持規格 JSME S NAI-2012/2013/2014		伊方発電所第3号機検査計画 (10カ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲
B15.10	B-P	原子炉容器 圧力保持範囲	VT-2	漏えい 試験時 100%
B15.20	B-P	加圧器 圧力保持範囲	VT-2	漏えい 試験時 100%
B15.30	B-P	蒸気発生器 圧力保持範囲	VT-2	漏えい 試験時 100%
B15.50	B-P	配管 圧力保持範囲	VT-2	漏えい 試験時 100%
B15.60	B-P	一次冷却材ポンプ 圧力保持範囲	VT-2	漏えい 試験時 100%
B15.70	B-P	弁 圧力保持範囲	VT-2	漏えい 試験時 100%

クラス I 機器供用期間中検査で管理

重大事故等クラス2機器供用期間中検査10年計画  
(クラス1機器供用期間中検査(原子炉冷却材圧力バウンダリ範囲の見直しに伴う検査)範囲)

1. 配管

適用規格：維持規格 JSME S NAI-2012/2013/2014		伊方発電所第3号機検査計画 (10カ年)		備 考
項目番号	カテゴリー	検査対象箇所	検査方法	
B9.11	B-J	配管の周溶接継手(呼び径100A以上) 余熱除去ポンプ入口ライン	体積	25%
B9.21	B-J	配管の周溶接継手(呼び径100A未満)	表面	25%
B9.32	B-J	配管と管台との溶接継手(呼び径100A未満)	表面	25%
B10.20	B-K	配管の支持部材取付け溶接継手	表面	7.5%
F1.10	F-A	支持構造物	VT-3	25%

クラス1機器供用期間中検査で管理

2. 弁

適用規格：維持規格 JSME S NAI-2012/2013/2014		伊方発電所第3号機検査計画 (10カ年)		備 考
項目番号	カテゴリー	検査対象箇所	検査方法	
B7.70	B-G-2	圧力保持用ボルト・ナット 余熱除去ポンプ入口ライン(3V-RH-002A, 002B)	VT-1	代表1台の25%
B12.50	B-M-2	非本体表面	VT-3	同一グループで1台
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	代表1台の25%

クラス1機器供用期間中検査で管理

重大事故等クラス2機器供用期間中検査10年計画（クラス1機器Ni基金金使用部位特別検査範囲）

1. 原子炉容器

適用文書： NRA文書		伊方発電所第3号機検査計画（10ヵ年）		備考
項目番号	検査対象箇所	検査方法	検査範囲	
-	原子炉容器の底部表面 (原子炉容器の底部 管台廻り360°を含む)	BMV	100%/5年	クラス1機器Ni基金金使用部位特別検査で管理



重大事故等クラス2機器供用期間中検査10年計画（クラス2管（原子炉格納容器内）特別検査範囲）

1. 配管

適用文書： NRA文書				伊方発電所第3号機検査計画（10カ年）		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲		
-	-	充てんライン溶接継手	体積	25%	クラス2管（原子炉格納容器内）特別検査で管理	
		再生熱交換器連絡管溶接継手	体積	25%		

3. 充電ポンプ

適用規格：維持規格 JSME S NAI-2012/2013/2014 ※1		伊方発電所第3号機検査計画 (10カ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲
C3.30	C-C	支持部材取付け溶接継手	表面	7.5%
C4.30	C-D	ケーシングボルト	体積	代表1台の7.5%
C6.10	C-G	ポンプケーシング部の溶接継手	表面	代表1台の7.5%
F1.43	F-A	支持構造物 ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%

クラス2機器供用期間中検査で管理

※1 15回特1以前はJSME S NAI-2008を適用

4. 余熱除去ポンプ

適用規格：維持規格 JSME S NAI-2012/2013/2014 ※1		伊方発電所第3号機検査計画 (10ヵ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	
C6.10	C-G	ポンプケーシング部の溶接継手	表面	クラス2機器供用期間中検査で管理
F1.43	F-A	支持構造物 ポンプ台板脚	VT-3	

※1 15回特1以前はJSME S NAI-2008を適用

7. 余熱除去冷却器

適用規格：維持規格 JSME S NAI-2012/2013/2014 ※1		伊方発電所第3号機検査計画 (10ヵ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲
C1.10	C-A	胴とフランジとの周溶接継手	体積	1つの 容器の 7.5%
C1.20		胴と縦板との周溶接継手	体積	1つの 容器の 7.5%
C2.21	C-B	管側出入口管台と管側胴との 溶接継手	体積及び 表面	管台数の 7.5%

クラス2機器供用期間中検査で管理

※1 15回特1以前はJSME S NAI-2008を適用

8. 配管 (3/6)

適用規格：維持規格 JSME S NA1-2012/2013/2014 ※1		伊方発電所第3号機検査計画 (10ヵ年)		備考	
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	検査範囲	
F1.21	F-A	余熱除去ポンプ 入口ライン	VT-3	7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理
		余熱除去ポンプ 出口ライン	VT-3	7.5%	
		余熱除去冷却器 入口ライン	VT-3	7.5%	
		余熱除去冷却器 バイパスライン	VT-3	7.5%	
		余熱除去冷却器 出口ライン	VT-3	7.5%	
支持構造物					

※1 15回特1以前はJSME S NA1-2008を適用

8. 配管 (4/6)

適用規格：維持規格 JSME S NAI-2012/2013/2014 ※1		伊方発電所第3号機検査計画 (10ヵ年)		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	
FL 21	F-A	高温側低圧注入ライン	VT-3	7.5%
		低温側低圧注入ライン	VT-3	7.5%
		高温側高圧注入ライン	VT-3	7.5%
		低温側高圧注入ライン	VT-3	7.5%
		高圧注入ポンプ 出口ライン	VT-3	7.5%
支持構造物				
クラス2機器供用期間中検査で管理				

※1 15回特1以前はJSME S NAI-2008を適用

重大事故等クラス2機器供用期間中検査10年計画（原子炉格納容器供用期間中検査範囲）

原子炉格納容器

適用規格：維持規格 JSME S NA1-2012/2013/2014 ※3		伊方発電所第3号機検査計画（10ヵ年）		備考
項目番号	カテゴリ	検査対象箇所	検査方法	
E8.10	E-C	圧力保持用ボルト締め付け部	VT-4	検査範囲 25%

原子炉格納容器供用期間中検査で管理

(注) 項目番号 E1.12 E-A/E3.11, E3.12, E3.13 E-Bについては該当なし。

項目番号 E9.10, E9.20, E9.30, E9.40 E-P/F1.42 F-Aについては、全体漏えい率試験又は局部漏えい率試験にて別途実施。

※1 施設定期検査の長期化に伴う追加検査

※2 定期事業者検査の長期化に伴う追加検査

※3 15回特1以前はJSME S NA1-2008を適用

## 添付書類四 定期事業者検査の判定方法



# 目 次

I. 定期事業者検査の判定方法	1
-----------------	---

## I. 定期事業者検査の判定方法

### (1) 定期事業者検査の実施における考え方

定期事業者検査の実施にあたっては、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第56条第1項において検査の方法が規定されており、これに従い、表-1に記載する検査の方法の考え方にに基づき適切な検査方法を選定のうえ、対象設備に対し定期事業者検査を実施する。

また、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第56条第2項では、定期事業者検査においては、一定の期間を設定し、その期間において技術基準に適合する状態を維持するかどうかを判定する方法で行うことが規定されている。

表-1の検査は、設備の点検にあわせて、又は点検の完了後に実施するものであり、その実施頻度は、設備の点検頻度や原子炉を停止する頻度に基づいている。(添付書類三 別紙-1 点検計画参照)

定期事業者検査の対象となる設備については、技術基準への適合維持が要求されていることから、その実施頻度の設定においては、所定の機能を発揮できなくなる前、すなわち技術基準に適合する状態を維持すると考えられる段階に点検を行うように考慮しており、その実施頻度を定期事業者検査の一定の期間とみなすことができる。この実施頻度から設定した定期事業者検査の一定の期間の最短は、原子炉を停止して実施する必要がある点検の最短の間隔に調整運転期間等を考慮した13ヶ月<sup>\*</sup>(定期事業者検査終了からの期間)である。

※：使用の状況等から別途点検を行う時期を評価し、定期事業者検査をすべき時期について原子力規制委員会の承認を受ける場合を除く。

なお、定期事業者検査の実施頻度の前提となるこれらの点検にあたっては、その対象設備が技術基準に適合する状態を維持するため、その点検頻度の設定にあたって前提とされた部品取替等の行為を保全活動の中で確実にを行う。

また、機器の劣化、特性変化を定量的に評価し判定する検査については、上記に係わらず、当該評価で判定に考慮する期間を一定の期間とする。これに該当する検査を(2)に示す。

### (2) 一定の期間を考慮する定期事業者検査の判定について

定期事業者検査においては、(1)のとおり設定された頻度に基づき、設備が技術基準に適合していることを確認するが、機器の劣化、特性変化を定量的に評価し判定する以下の検査については、その判定に一定の期間を考慮する。

○原子炉を停止して実施する必要がある点検の最短の間隔に調整運転期間等を考慮した13ヶ月(定期事業者検査終了からの期間)以上を一定の期間として判定に考慮する検査

- ・原子炉格納容器全体漏えい率検査
- ・原子炉格納容器局部漏えい率検査
- ・クラス1機器供用期間中検査
- ・クラス2機器供用期間中検査
- ・供用期間中特別検査
- ・重大事故等クラス1機器供用期間中検査
- ・重大事故等クラス2機器供用期間中検査
- ・1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査
- ・炉内計装用シンプルチューブ体積検査
- ・蒸気タービン開放検査
- ・2次系配管検査

○また、第17サイクルの炉心設計に係わる以下の検査については、実運転期間に調整運転期間等を踏まえ、これに基づき判定を行う。

- ・燃料集合体外観検査
- ・原子炉停止余裕検査
- ・炉物理検査

なお、上記以外の検査については、その対象設備が技術基準に適合している状態を維持するため、その点検間隔の設定にあたって前提とされた部品取替等の行為を保全活動の中で確実にを行う。

表-1 検査の方法の考え方について

実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第56条	検査の方法	
	検査項目	検査方法
① 開放、分解、非破壊検査その他の各部の損傷、変形、摩耗及び異常の発生状況を確認するために十分な方法	分解検査及び開放検査	機器等を分解、開放した状態で亀裂、変形、摩耗等の有無を目視等により確認する。
	外観検査	機器等（支持構造物を含む。）の組立・据付け位置、仕上がり状態、分解・開放しない状態での漏えい又はその形跡、亀裂、変形等の異常の有無を目視等により確認する。
	非破壊検査	放射線透過試験、超音波探傷試験、磁粉探傷試験、浸透探傷試験、渦流探傷試験、目視試験等により、機器等の内外表面及び内部欠陥の有無等を確認する。
	漏えい（率）検査	系統及び機器等の組立、据付又は点検完了後、所定の圧力において耐圧試験等を行い、これに耐え、著しい漏えいの有無又は漏えい率 <sup>※1</sup> を確認する。
② 試運転その他の機能及び作動の状況を確認するために十分な方法	特性検査	電気設備及び計測制御設備について絶縁抵抗測定 <sup>※2</sup> 、校正及び設定値確認検査等を行い、機器等の特性を確認する。
	機能・性能検査	系統及び機器等の組立、据付又は点検完了後、作動試験、試運転及びインターロック試験等を行い、機器等単体又は系統の機能・性能等を確認する。
	総合性能検査	各設備の組立、据付又は点検完了後に、定格出力近傍で発電用原子炉施設の運転を行い、各発電用原子炉施設の運転状態が正常であること及び各種パラメータが妥当な値であることを確認する。

※1：漏えい率の確認には、「②試運転その他の機能及び作動の状況を確認するために十分な方法」を兼ねるものがある。

※2：絶縁抵抗測定には、「①開放、分解、非破壊検査その他の各部の損傷、変形、摩耗及び異常の発生状況を確認するために十分な方法」を兼ねるものがある。

上表の考え方に基づき実施する具体的な定期事業者検査は、点検計画（添付書類三 別紙-1）のとおり。

なお、当該点検計画に含まれる簡略点検は、定期事業者検査として実施しないが、部品の定期的な取替え、運転経験・劣化の進展予測、使用環境及び設置環境等を考慮して実施内容、頻度を定めている。